

# 新産業創出交流センター活用の手引

—世界トップレベルの研究開発型オープンイノベーション拠点形成をめざす—

関西文化学術研究都市



公益財団法人  
関西文化学術研究都市推進機構

けいはんな2025  
「未来社会への真実—次世代への贈り—」  
(2023年4月～2024年)

ここには、大学／研究機関／先端技術を持つ企業／  
実証実験設備やプラットフォーム／実験協力に関心  
の高い住民など、イノベーションを創造するための  
あらゆるものがそろっています。  
世の中をより豊かにしたいと思う  
そんなあなたのお越しをお待ちしています。

世の中をより豊かにしたいと思う  
そんなあなたを  
私たちはお待ちしております。

グローバル連携

産官学連携

スタートアップ  
エコシステム

ブレインテック

フードテック

実証実験  
プラットフォーム

2024年4月



公益財団法人  
関西文化学術研究都市推進機構

## <目 次>

1	新産業創出交流センターの設置目的と組織 .....	P 2
2	各事業の内容及び活用方法、連絡・相談窓口	
	<b>&lt;新たな取引先を開拓したい、事業を伸ばしていきたい&gt;</b>	
	ハンズオン・ビジネスマッチング支援 .....	P 3
	けいはんなビジネスメッセ .....	P 4
	大都市圏で開催される展示会への出展 .....	P 6
	<b>&lt;良質な人材を雇用したい&gt;</b>	
	京都の未来をつくる「DX 人材育成×産業創発」プロジェクト .....	P 7
	<b>&lt;食に関する課題解決を目指したい&gt;</b>	
	学研フードテック共創プラットフォーム .....	P 9
	<b>&lt;最新技術、研究開発の成果などの情報が欲しい&gt;</b>	
	けいはんな R&D イノベーションコンソーシアム .....	P11
	けいはんなリサーチコンプレックス推進協議会 .....	P13
	けいはんなスタートアップエコシステム拠点 .....	P15
	けいはんな学研都市 先端シーズフォーラム .....	P17
	<b>&lt;立地機関、企業や住民と交流したい&gt;</b>	
	けいはんなサイエンスカフェ・若手研究者交流会 .....	P19
	けいはんな異業種交流会（業コン） .....	P22
	<b>&lt;研究開発・事業化を加速したい&gt;</b>	
	けいはんな R&D イノベーションコンソーシアム（再掲） .....	P11
	<b>&lt;自動運転等モビリティ分野での新技術の開発に取り組みたい&gt;</b>	
	けいはんな公道走行実証実験プラットフォーム（K-PeP） .....	P23
	<b>&lt;日本市場の開拓に加え海外市場へ進出したい&gt;</b>	
	KGAP+ .....	P26
	<b>&lt;自社（自機関）がもつ課題への解を広くグローバルに探って素早く解決したい&gt;</b>	
	KOSA INN+ .....	P28
	<b>&lt;住民からのアイデアや意見を事業に役立てたい&gt;</b>	
	Club けいはんな 「サポートサービス」 .....	P30

<オンラインで情報を発信したり、商談をしたい>

けいはんな学研都市のビジネスマッチングサイト「けいはんな Link」..... P32

**【 参考資料 】**

<TOPIC>

けいはんな万博 2025

<各支援機関・施設紹介パンフ>

けいはんなプラザ（株式会社けいはんな）

けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）

同志社大学連携型起業家育成施設（Deeg）

クリエイション・コア東大阪

<連絡先一覧>

国・府県産業支援機関窓口一覧

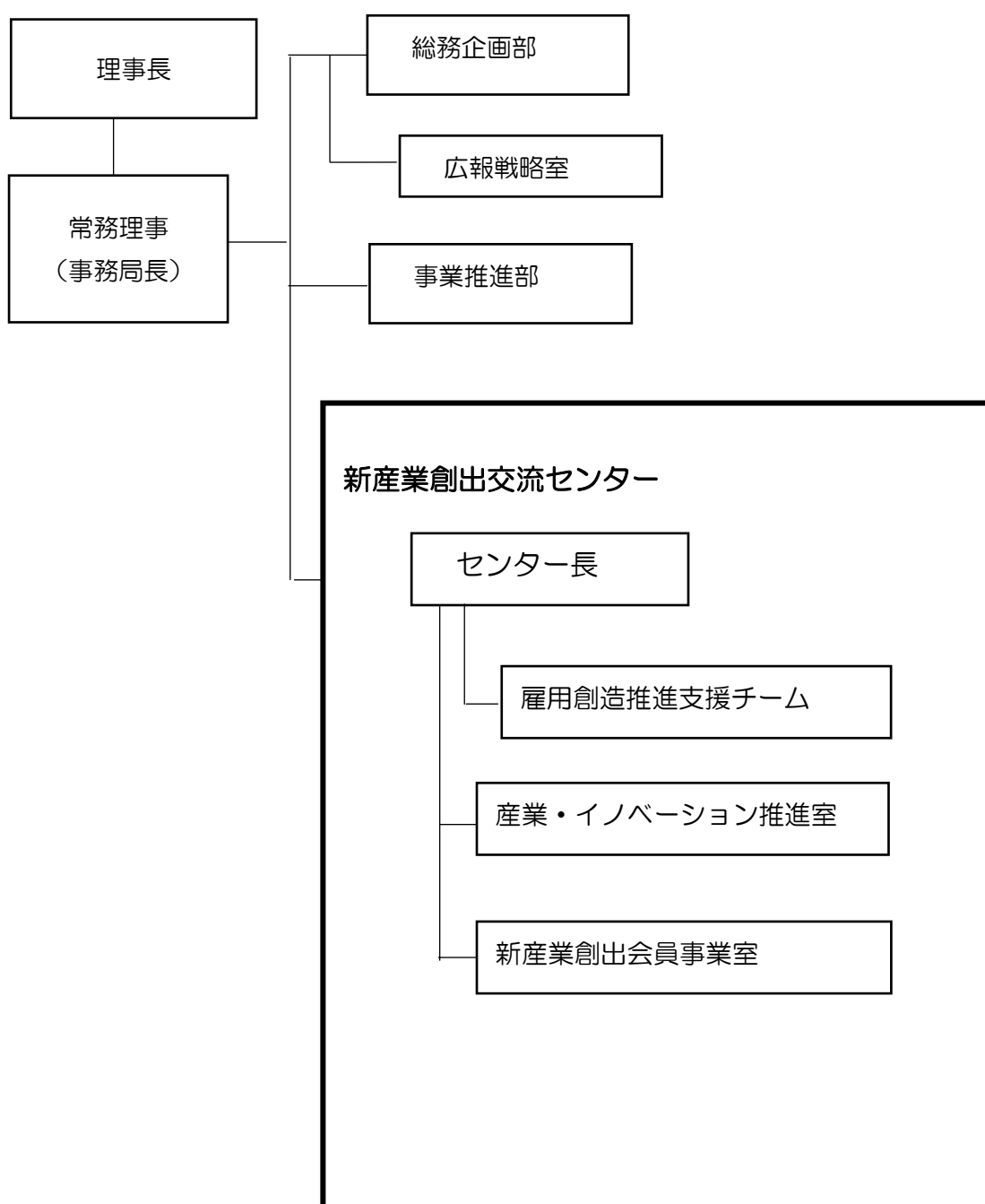
市町産業支援機関窓口一覧

# 1 新産業創出交流センターの設置目的と組織

新産業創出交流センターは、関西文化学術研究都市及び周辺地域において、研究成果の事業化の推進や新産業の創出を図るとともに、産学公住の交流と連携の促進による産業クラスターの形成、さらに、海外のサイエンスシティ等との広域的・国際的交流の中核的な役割を果たすことにより、関西文化学術研究都市の活性化及び関西経済の持続的な発展に寄与することを目的としています。

## ●組織図

関西文化学術研究都市推進機構



## 2 各事業の内容及び活用方法、連絡・相談窓口

<新たな取引先を開拓したい、事業を伸ばしていきたい>

### ハンズオン・ビジネスマッチング支援

～コーディネータによる企業支援を通じた新産業の創出～

#### ○ 事業概要

本都市の企業が有する先端シーズの事業化や新産業の創出を目指し、関係機関と連携した様々なコーディネート活動により、中小企業・スタートアップ等の設立や事業成長を支援します。

#### ○ 活動内容

- ◆ 本都市の企業への地元市町や商工団体、産業支援機関、関係機関と連携してのコーディネータによる様々なハンズオン支援の実施
- ◆ 関西経済連合会など関係機関主催の大企業との商談会やセミナー等の参加機会の提供
- ◆ (株)けいはんな、(公財)京都産業 21、京都府中小企業技術センター等とも連携し、けいはんなプラザラボ棟やけいはんなオープンイノベーションセンター (KICK) 等のインキュベート・ルームへの入居等支援や新事業の他企業等との連携、販路の開拓・拡大、公的資金獲得、広報等の支援

(参考) 年間支援活動件数 約 600 件

#### ○ 支援対象要件

けいはんな学研都市 (京田辺市、木津川市、精華町、奈良市、生駒市等) に立地する中小企業・スタートアップ等

- ★ スタートアップ支援については、「けいはんなスタートアップエコシステム」(P15) と連携するとともに、コーディネータがチーム (「けいはんなスタートアップアシストチーム (K-SAT)」) を組んでのハンズオン支援を実施

#### ○ 申込み・問合せ先

産業・イノベーション推進室 (スタートアップ担当)

電話 : 0774-98-2230

Email : [si@kri.or.jp](mailto:si@kri.or.jp)

([k-sat@kri.or.jp](mailto:k-sat@kri.or.jp))

<新たな取引先を開拓したい、事業を伸ばしていきたい>

## けいはんなビジネスメッセ

### ～ けいはんな立地企業のビジネスマッチング機会の創出 No.1 ～

#### ○ 事業概要

「けいはんなビジネスメッセ」は、けいはんな地域をはじめとする中小・ベンチャー・スタートアップ企業や研究機関、大学等有する先端的なシーズを出展します。

また、今年度も引き続き「京都スマートシティエキスポ」をはじめ関連イベントと連携し、効果的なビジネスマッチング機会の創出を図ります。

なお、関係機関とともに2025年度に開催を計画している「けいはんな万博」を見据え、2024年度は「ブレけいはんな万博」と位置づけて事業を実施します。

#### ○ 実施スケジュール（予定）

- ◆ 開催日：2024年10月3日(木)～4日(金)（2日間）

（京都スマートシティエキスポ及び京都フードテックエキスポと同時開催予定）

- ◆ 会場：けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）1階

#### ○ 参加資格要件

- ◆ 出展対象者：ビジネスマッチングを求める企業、大学、研究機関等
- ◆ 出展料：1小間につき20,000円 ※
- ◆ 入場料：無料

※次の方は出展料が10,000円となります。

- ①京田辺市、木津川市、精華町、奈良市、生駒市に住所（法人の本社又は事業所、個人事業主は住所または事業所）を有する出展者
- ②大学、研究機関、支援機関等

#### ○ 開催実績（2023年度）

出展社数と来場者数等

- ・リアル出展者：67企業等
- ・オンライン出展者：76企業等（リアル出展者を含む。）  
来場者：3,050名
- ・その他：合同出展者交流会・ピッチ会 参加者：183名、  
ピッチ会登壇者：20企業等

#### ○ 出展者の声

開催後に出展者に実施しているアンケートにおいて、ほぼ全ての出展者から「出展により商談に有効な情報を得た、次回も出展したい」との回答を頂いています。

## 申込から開催までの流れ（予定）

申込受付：6月頃開始。ホームページ(<https://khn-messe.jp/>)から申込み  
出展募集のご案内をご一読の上で申込みをお願いします。



申込締切：7月中旬



出展者説明会：8月頃(ブース配置、出展にあたっての注意点等を説明)

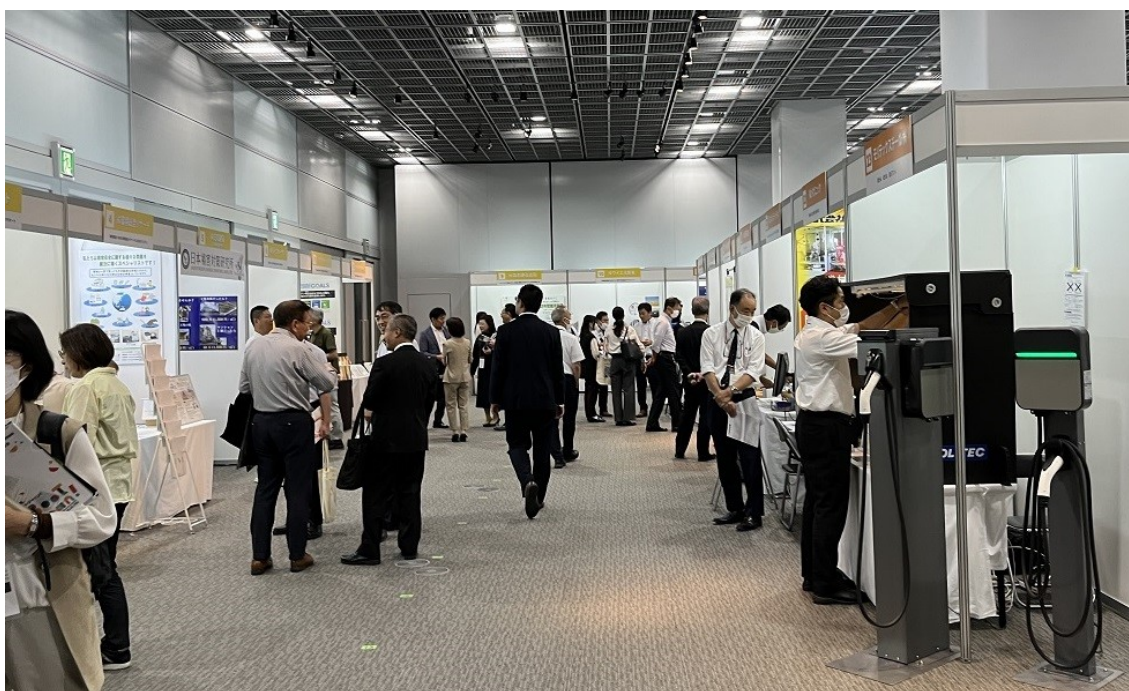


出展料振込期日：8月末頃



ビジネスメッセ開催：10月3日(木)～4日(金)（2日間）

## <展示会の様子>



## ○ 申込み・問合せ先

産業・イノベーション推進室

電話：0774-98-2230

Email：si@kri.or.jp

<新たな取引先を開拓したい、事業を伸ばしていきたい>

## 大都市圏で開催される展示会への出展

### ～ けいはんな立地企業のビジネスマッチング機会の創出 No. 2 ～

#### ○ 事業概要

けいはんなに立地する中小・ベンチャー・スタートアップ企業に、大都市圏で開催されるビジネス展示会等に出展の機会を設け、ビジネスマッチング等を促進するとともに、地元自治体の企業誘致活動情報やけいはんな全体のPRを図ります。

本年度も、出展者が800社・団体、来場者も5.3万人が見込まれる日本最大級の異業種交流展示会である「メッセナゴヤ2024」への出展を予定しています。

#### ○ 実施スケジュール ～メッセナゴヤ2024のブース確保ができた場合～

- ◆ 開催日：2024年10月30日(水)～11月1日(金) (3日間)  
+ WEB開催10月15日(火)～11月29日(金) (約1.5か月)
- ◆ 会場：ポートメッセナゴヤ (名古屋市国際展示場)

#### ○ 参加資格要件

- ◆ 出展対象者：中小・ベンチャー・スタートアップ企業等 ※
  - ◆ 出展料：1事業者 60,000円
  - ◆ 募集予定数：8社 (5月に公募予定、応募多数の場合は選考)
- ※京田辺市、木津川市、精華町、奈良市、生駒市に住所 (法人の本社または支社等の事業所、個人事業主は住所または事業所) を有する事業者に限ります。

<展示会の様子：2023>



#### ○ 申込み・問合せ先

産業・イノベーション推進室  
電話：0774-98-2230  
Email：si@kri.or.jp

名古屋を中心に海外を含め全国から多くのものづくり企業が集まり具体的な商談実績があがっています。



<良質な人材を雇用したい>

## 京都の未来をつくる「DX人材育成×産業創発」プロジェクト

～POST コロナを見据え、中小製造業の雇用確保およびDX推進人材育成を支援～

### ○ 事業概要

厚生労働省の「地域雇用活性化プロジェクト（地域雇用活性化コース）」として、京都府が2022年度からオール京都体制で実施している表記事業の一環として「POSTコロナリーディング人材創出支援事業」を実施しています。大企業やベンチャー企業が集積するけいはんな地域の特性を活かし、POSTコロナ社会を見据えて、中小製造業の雇用確保と、DX推進人材の育成を支援するもので、2024年度まで継続するプロジェクトです。

### ○ 活動内容

- ・学研都市に立地するものづくり中小企業を中心に良質な雇用創出するための伴走支援
- ・良質な企業と良質な求職者のマッチング支援
- ・IT人材・DX推進人材の育成支援

### ◆ 合同企業面接会

けいはんな学研都市、京都府南部地域に立地するものづくり中小企業を中心に、京都労働局、ハローワーク、（公財）京都産業21けいはんな支所等とともに、採用活動の支援を行います。（年1回開催予定）

開催日時 : 2月上旬

開催会場 : 京都経済センターを予定

参加企業募集 : 10月中旬～11月中旬（機構HPからWeb申込み）

求職者募集 : 12月上旬～1月上旬（事前申込み不要）

【企業の参加要件】（以下のいずれか1つ以上を満たしていること）

- ・完全週休二日制導入
- ・年間休日110日以上
- ・過去3年間の離職者ゼロ
- ・全社員の平均有給休暇取得日数が10日以上
- ・テレワーク導入
- ・30歳社員の平均月収230,000円以上
- ・社員の働きがい改革につながる具体的な取組を実施

【参加費】 無料

【参加企業の募集】 10月中旬～11月中旬頃

- ・コーディネータが、参加要件を満たし正規雇用の採用計画のある企業を探索



- ・Webによる参加申込み（必要な情報の入力）



- ・正式な参加決定通知 11月下旬

【求職者の募集】 12月上旬～1月上旬頃

- ・チラシ、転職サイト等で告知



- ・専用Webサイトで参加企業の募集情報閲覧

【面接会の開催】 2月上旬頃

- ・会場にてブースを設置して開催
- ・25分面接、5分で移動の30分サイクルのタイムスケジュール制で6回実施

〈参考:2023年度開催実績〉

売り手市場にも関わらず、30企業が参加し、51人の求職者が面接、9社13人の内定あり。

〈面接会の様子〉



◆ 各種セミナーの開催

IT/DX導入に利用できる補助金紹介、バックオフィス基礎スキル講習、DX推進支援などの開催を予定

【開催日時】2024年4月、10月、2月頃を予定

【開催場所】未定

【参加費】無料

【参加方法】チラシまたはメルマガ等を見て、Webから参加申込み

○ 申込み・問合せ先

けいはんな人財プロジェクト 事務局（雇用創造推進支援チーム）

電話：0774-98-2230

Email：[ki-jm@kri.or.jp](mailto:ki-jm@kri.or.jp)

## 学研フードテック共創プラットフォーム

～国内外の産学公連携によるフードイノベーションを推進～

### ○ 事業概要

食に関する国内外の様々な課題解決に向けたフードイノベーションを推進するため、プラットフォーム活動を通じて産学公の国際ネットワーク形成を図り、共同研究や共同企画等の事業を展開するとともに、「けいはんなフードテックヒル」形成に向けた機運の醸成を図る。

#### <主な事業>

- ・「フードテックエキスポ 2024」（スマートシティエキスポと同時開催）への参画
- ・京都府等との連携による交流会、セミナー等の開催やこれらイベント、Web等を活用した情報発信。グループメールでプラットフォームメンバーへの情報提供
- ・「学研フードテック共創プラットフォーム」（2023年10月設立）の「発酵」や「お茶」等のテーマ別グループによる共同研究・取組の推進
- ・プラットフォームメンバーの意向を踏まえながら、けいはんな学研都市の特長を活かした新たなグループ形成を検討（例：和食グループ、スマート技術グループ等）

### ○「学研フードテック共創プラットフォーム」を2023年10月に設立

- ・食に係る国内外の様々な課題を「食」×「先進テクノロジー」である「フードテック」で解決すべく、「学研フードテック共創プラットフォーム」を設立
- ・設立式典には大学・企業・行政等から約70名の参加があり、情報交換を行う。
- ・110名（55組織）が会員登録（2024年3月）



### ○ 活動内容（2023年度）

#### 「第7回けいはんな万博セミナー」に参画

- ・R5.12.14 に櫛けいはんながけいはんなプラザで開催した第7回けいはんな万博セミナーでは、フードテックをテーマに講演やパネルディスカッションを実施
- ・地域住民、企業、大学、行政等 70名の参加があり、けいはんな学研都市ならではの特長を活かしたフードテックの取組を推進しようとの機運醸成

2025大阪・関西万博に向けて、「けいはんな学研都市」での機運醸成のための

### 第7回「けいはんな」万博セミナー

けいはんな学研都市では、機能性表示食品や次世代食品、冷凍技術など、最先端領域の研究と、特色ある食・関連動向多岐の発展機会として「フードテック」の分野が盛んにおよんでいます。今回は、「食」×「先進テクノロジー」をテーマに「学研フードテック」をテーマに開催します。

2025大阪・関西万博開催期間：2025年4月13日～10月13日

日時：2023年12月14日（木）15:00～

会場：けいはんなプラザ・交流棟5F  
【第一部】  
【第二部】

第一部(16:00～17:30)

・講演「けいはんな万博への取組」  
公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構 京 府 議 事 河 合 毅 明 氏  
事業推進部長 藤 原 広 志 氏

・講演「～Foodtech for Well-being～  
学研フード共創プラットフォームとフードテック」  
公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構の参与 小 田 一 家 氏

・パネルディスカッション  
奈良先端科学技術大学院大学准教授 高 辺 大 輔 氏  
新藤町「もろみ」グループ 井 上 和 也 氏  
一般社団法人コアフード産業 塚 本 啓 氏  
株式会社Halle Game Lab代表取締役 坂 井 冬 樹 氏  
小 田 一 家 氏  
(モデレーター)



## プラットフォーム内に「発酵グループ」と「お茶グループ」を形成

- プラットフォーム内に産学公共同の研究や取組を進化させるために、「発酵グループ」と「お茶グループ」を形成
- 発酵情報交換会（3/14、於けいはんなプラザ）に発酵に関心を持つ産学公のプラットフォームメンバー31名が集まり、情報交換して今後の取組を協議
- お茶情報交換会（3/18、於京都府茶業研究所）を学研推進機構と京都府が共催し、産学公36名の参加者がお茶の機能性や加工・新商品開発を議論し、今後を展望

**学研フードテック共創プラットフォーム  
発酵情報交換会**

けいはんな学研都市では、昨年10月に「学研フードテック共創プラットフォーム」を設立し、食に係る課題の解決に向け、国内外における産学官連携の取組の推進を目指しています。昨年12月に開催した「けいはんな力博セミナー」では、フードテックをテーマに複数の取組を紹介した後、「発酵」に関するディスカッションを「伝統と革新」の視点で行い、さらに研究と交流を深めていく方向で一歩進みました。これを契機、この度「発酵」に関心を持つプラットフォームメンバー一堂に会して情報・意見交換を行い、「発酵グループ」を形成して様々な課題解決や新たな取組につなげることを目的に「発酵情報交換会」を開催します。

**日時** 令和6年3月14日(木) 14:00～17:30  
**会場** けいはんなプラザ・交流棟5F「黄河」  
**講演** 発酵・醸造食品のイノベーション～地域貢献から海外展開まで～  
京大先端科学技術大学院大学 名誉教授・特任教授 高木博史氏

**内容**

- 講演「発酵・醸造食品のイノベーション～地域貢献から海外展開まで～」
- 参加者自己紹介（現在の取組や懸念事項を話します）
- 情報・意見交換（講演や参加者コメントを踏まえて）
- 発酵グループの期待は？ ・組織して取組む研究や企画は？
- 「発酵グループ」について（メンバー、取組内容、体制等）
- 名刺交換・交流会

**参加範囲** 学研フードテック共創プラットフォーム会員又は加入を検討の方  
入会希望の方は、下記URLにアクセスしてください。 [https://www.kri.or.jp/contact/post\\_27.html](https://www.kri.or.jp/contact/post_27.html)  
QRコードでも申し込みできます。

**参加申込方法** **申込が切：令和6年3月6日(水)**  
メールにて以下の必要事項を申込先へお送りください。  
①お名前 ②所属団体名・部署・役職 ③参加形態（リアルorオンライン）  
④電話番号 ⑤メールアドレス

**主催**：（公益財団法人）関西文化学術研究都市推進機構 協力：京都府、（株）けいはんな  
**会場**：けいはんなプラザ（京都府船場駅西口徒歩1分） <https://www.keihanna-plaza.co.jp/>

**<お問い合わせ、お申し込み先>**  
関西文化学術研究都市推進機構 新産業創出交流センター  
山田一彦 業務部長 田中照彦 E-mail: foodtech-jm@kri.or.jp 電話: 0774-95-6123

**京都フードテック研究連絡会議・  
学研フードテック共創プラットフォーム  
合同情報交換会 ～加工・新商品開発編～**

加工・新商品開発をテーマに、異業種の研究者や商品開発担当者が交流し、議論を深めることにより、それぞれの強みを発揮した共同研究のきっかけとし、具体的な課題の解決や新たな取組に繋がります。今回は「茶」に注目し、機能性新商品や新たな加工方法、副産物の利用等について、検討します。茶業関係者はもちろん、食品加工や機能性食品業界など、幅広い分野からのご参加をお待ちしております。

**日時** 令和6年3月18日(月) 13:30～16:00  
**会場** 京都府茶業研究所  
(京都府宇治市白川中ノ蔵1)

**テーマ** 茶の加工・新商品開発  
・機能性食品開発  
・茶の新たな利用方法（取用方法・食品利用等）の開発  
・茶の副産物（茎など）を利用した商品開発

**内容**

- 京都府茶業研究所の研究紹介（課題と求める対応策）
- 先進的な事業・商品開発事例紹介  
・「新規食品素材開発によるオールフードデザイン」  
京都クレインシステム株式会社
- 参加団体からの取組概要、今後必要な研究シーズ・ニーズ紹介
- 情報・意見交換
- 施設見学

**参加範囲** 京都フードテック研究連絡会議会員又は加入を検討の方  
学研フードテック共創プラットフォーム会員又は加入を検討の方  
京都府（農林水産技術センターほか）

**参加申込方法** **申込が切：令和6年3月6日(水)**  
参加をご希望の方は、次のリンク先又はQRコードからお申し込みください。  
URL: <https://forms.office.com/c1955d927a0f>  
リンク先がアクセスできない場合は、メールにて以下の必要事項を申込先へお送りください。  
①お名前 ②所属団体名・部署・役職 ③電話番号 ④メールアドレス

## ○ プラットフォームへの登録手続き

- 下記 URL にアクセスして登録  
[https://www.kri.or.jp/contact/post\\_27.html](https://www.kri.or.jp/contact/post_27.html)

- 下記QRコードからアクセスして登録も可能



## ○ 問い合わせ先

新産業創出交流センター

特命参与 小田一彦 廣瀬誓雄 参与 田中照彦

E-mail: foodtech-jm@kri.or.jp

電話: 0774-95-6123 Fax: 0774-95-5104

**学研フードテック  
共創プラットフォーム**

**Mission**  
食に係る人々の課題をフードテックで解決する！

**Vision**  
国内外をはじめ世界の大学や研究機関、民間企業や行政等が「食」の世界的なネットワークを形成し、注力・注力チームを構築してオープンで幅広い共有交流やコラボレーションを行うことにより、イノベーションを推進する。

**10/5 設立**

### 会員登録を随時受け付けております！

会員登録を希望される方は、以下の入会フォームよりお申し込みください。

- 設立目的** 「食」×「先端テクノロジー」である「フードテック」であり、世界的な食に係る課題解決への貢献をめざして設立する。
- 構成メンバー** 国内外の大学や研究機関の研究者、民間事業者や金融機関、料理関係者や生産者、国や自治体関係等の職員等
- 事業内容** 会員相互の情報交換や交流、それらを通じた共同研究や共同企画、各種取組等に係る情報共有、それらを活用した共同の取組の促進等
- 会費** 無料
- 入会フォーム** 下記URLまたは右記QRコードにアクセスし、お申し込みください。  
[https://www.kri.or.jp/contact/post\\_27.html](https://www.kri.or.jp/contact/post_27.html)



<最新技術、研究開発の成果などの情報が欲しい>

## けいはんなR&Dイノベーションコンソーシアム

～新事業・新産業創出に向けオープンイノベーションを推進～

### ○ 事業概要

新事業・新産業創出を図るため、未来社会やマーケットの想定に基づく産官学連携や異業種連携プロジェクトを「オープンイノベーション」を基軸として推進し、研究開発成果の活用を促進します。

(2016年5月設立、会長 奈良先端科学技術大学院大学学長 塩崎一裕)

<主な事業>

- ・未来事業創出に向けた各種技術分野別ワーキング活動の開催
- ・基盤技術人材の育成に向けた人材育成プログラムの提供
- ・京都大学のデザインスクールや国会図書館のリファレンス提供サービスと連携した技術/市場調査/マーケティング等の戦略の構築
- ・住民サポーター組織「Club けいはんな」を活用した研究開発等に対する住民意見の把握や住民の実証実験への参加

### ○ 資格要件

本コンソーシアムの目的と事業に賛同し、本会に参加して本事業の推進を図る者  
(入会に際しての審査あり、個人会員・法人会員で構成、入会費・会費は無料)

<会員状況>

中核機関 2、企業 98、  
連携・協力機関 14、大学有識者 10  
計 124会員 (2023年12月末)

### ○ 活動内容 (2022年度)

#### ◆「けいはんなR&Dイノベーション コンソーシアム」の運営

総会 (7月)

中間成果報告会・フォーラムの開催 (12月)

#### ◆技術・運営委員会の運営

技術・運営委員会の開催 (6月、11月)

#### ◆R&D テーマ創出 WG 活動等の実施

会員がWG活動に参画、各会員が分野別4WG(農食、健康、モビリティ・エネルギー、新テーマ創出)に分かれ、共同研究開発テーマ創出に向け活動(参加37会員、59名)

- ・本コンソーシアム会員と住民参加によるフィールド検証プラットフォーム「Club けいはんな」(約3,500会員)が参加する「住民コラボワークショップ」を開催するとともに、本コンソーシアム会員が「けいはんな公道走行実証実験プラットフォーム(K-PeP)」を活用した自動運転実証実験等を実施
- ・大阪大学と連携した「ナノ理工学情報交流会・セミナー」を開催(交流会4回、セミナー1回)



## ○ 申込みの流れ

- けいはんな R&D イノベーションコンソーシアムへの入会申込み

→ 下記 URL から入会を申込み

<https://www.kri.or.jp/contact/entry/rdmm.html>



- 入会調査

→ 入会希望者と面談し、入会を判定



- 判定結果の通知

→ 入会希望者に、判定結果をメールで連絡

## ○ 申込み・問い合わせ先

産業・イノベーション推進室 RDMM 支援センター

TEL 0774-95-5047

E-mail rdmm@kri.or.jp

### RDMM支援センターとは

• 平成28年4月に、新産業創出に向けた連携ハブ組織として設立され、「真の豊かさを育むスマート社会」の実現をめざし、企業や大学、公的機関等の連携を基軸に研究開発から事業化までワンストップで支援

• 公道走行実証実験プラットフォーム(K-PeP)や ASEAN/IORA(環インド洋連合)との新産業創出・イノベーション連携プラットフォーム(AIJ-AF)、住民参加によるフィールド実証プラットフォーム(Club けいはんな)を運営



<最新技術、研究開発の成果などの情報が欲しい>

## けいはんなリサーチコンプレックス推進協議会

～グローバルなオープンイノベーション拠点形成を目指す～

### ○ 事業概要

けいはんなリサーチコンプレックス推進協議会は、2020年3月まで実施した、けいはんなリサーチコンプレックス推進プログラム「*i-Brain*×ICT『超快適』スマート社会の創出 グローバルリサーチコンプレックス」の成果を継承・発展させる目的で、2020年6月に設立されました。

関西文化学術研究都市を中心に国内外の産・学・官・金(金融機関)・住(住民)の連携の下で最先端の研究開発、社会実証、事業化、人材育成を統合的・自律的に展開し、様々な社会課題の解決に資するグローバルなオープンイノベーション拠点形成を目指します。

### <主な事業>

- ◆ 異分野交流の促進  
大学、研究機関、企業、ベンチャー、金融機関など多彩なプレーヤーが集い、相互に意見交換し合い、イノベーションを触発するオープンな交流環境の構築の推進
- ◆ 異分野融合の研究開発の支援  
RC事業で創出した異分野融合研究開発プロジェクトの継続支援や新たな共同研究開発の創出、及び3つの実証フィールドの更なる充実による共同研究開発プロジェクトの継承・発展
- ◆ 事業化、グローバル展開の支援  
事業化に必要なファンディング、グローバルな事業展開のための国内外への情報発信、グローバル連携を支援し新たなビジネス創出の促進
- ◆ ビジネスインキュベーション人材の育成  
経験や能力に基づく様々なビジネスプロデュース研修、研究シーズと事業ニーズのマッチング力の高い人材や、アントレプレナー育成の支援
- ◆ けいはんなイノベーションエコシステムの持続的発展  
RC事業で構築した“けいはんなイノベーションエコシステム”を更に継承・発展させ、社会課題の解決に資するグローバルなオープンイノベーション拠点を形成

### ○ 資格要件

大学、研究機関、企業、地方公共団体、イノベーションの創出に取り組む法人等

### <会員状況>

大学:1、企業:8、財団法人/社団法人:4、自治体:1 計14機関(2024年2月末)

### ○ 活動実績 (2023年度)

- ◆ KGAP+ 活動  
(Keihanna Global Acceleration Program Plus)



- 国内外のスタートアップを対象に日本の大手企業等との協働で製品・サービスやコンセプトの実証を支援するプログラムで、世界各地の選抜ピッチ会や DemoDay イベントを実施。
- 参加企業は、日本、カナダ、インド、イスラエル、ドイツ、スペイン、スイス、ノルウェー、台湾、香港、英国、イタリア、ルクセンブルグ、リトアニアからの計36社（2019年からの累計：152社）

◆ KOSAINN+

（Keihanna Open Global Service Platform for Accelerated Co-Innovation）

- 日本企業の課題解決・事業開発に向け、カナダ等の政府系イノベーション推進機関の協力で、スタートアップの中から効果的なマッチング先探索を支援するATRのプログラム。2023年度は新規の課題募集は実施せず。

○ 申込みの流れ

- 下記 URL へアクセスし、「入会申請書 兼 誓約書」をダウンロード  
<https://keihanna-rc.jp/enrollment/>
  - 入会に関する資料／推進協議会資料を確認の上、必要事項を記入し、事務局へ送付
- 
- 推進協議会幹事会にて入会を判定
- 
- 判定結果をメールにて通知

○ 申込み・問合わせ先

産業・イノベーション推進室

けいはんなリサーチコンプレックス推進協議会事務局

Tel：0774-95-5047

E-mail：[kri-rcstaff@keihanna-rc.jp](mailto:kri-rcstaff@keihanna-rc.jp)



<最新技術、研究開発の成果などの情報が欲しい>

## けいはんなスタートアップエコシステム拠点

～けいはんな学研都市は挑戦するスタートアップを応援します～

### ○ 事業概要

大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアムは内閣府が進める「世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成戦略」(注1)の「グローバル拠点都市」として選定されました(2020年7月)。それに伴い、けいはんな学研都市でも各エコシステムと連携した「けいはんなスタートアップエコシステム」を構築し、ライフサイエンス分野をはじめとするけいはんな学研都市の強みを活かした、世界に伍するスタートアップエコシステムを構築していきます。

(注1)

国が、世界に伍する日本型のスタートアップ・エコシステムの拠点の形成と発展をめざし、一定の集積、潜在力を有する都市において、スタートアップ・エコシステムの形成を推進する拠点形成計画を認定し、政府、民間パートナーによる支援を実施。

### ○ 「けいはんなスタートアップエコシステム」とは

国家プロジェクトとして産・官・学・民が密接に連携して未来を拓く知の創造都市を構築してきたけいはんな学研都市の強みを活かし、関西文化学術研究都市推進機構を事務局とし、支援機関、行政機関、金融機関、VCが一体となって、スタートアップの創出、育成の促進を図っていきます。

### ○ 活動内容

- ・スタートアップエコシステム構築に向けた活動
- ・スタートアップグロースプラットフォーム(経営資源、人・もの・資金・情報)の提供
- ・起業家マインドの促進、育成支援
- ・海外マーケットへの展開、グローバルな情報発信の提供

### ○ 開催したイベント(2023年度)

京都スマートシティエキスポ(2023年10月)のスタートアップフェスイベントの支援、スタートアップにとって有益な情報の提供、多くの企業が集ってお互いの情報交換を行うセミナーの開催(2024年3月)など、スタートアップエコシステムの周知と関係者の連携推進を図りました。

けいはんな学研都市

けいはんなスタートアップエコシステムセミナー

**参加無料**

「経験談・失敗談から学ぶ！！  
創業から事業拡大への道のり」  
～知っておくべき基礎知識・参考にすべき失敗事例～

- ・資金調達のポイント
- ・スタートアップが急成長するための勝ちパターン
- ・情報交換会

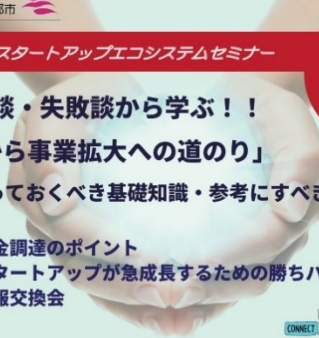


2024年**3月18日**(月)  
15:00～18:00  
場所：けいはんなプラザラボ棟 11F  
天の川+PLUS

情報交換会  
開催!!

日頃感じているお悩みや、困りごとを色々な方と共有してみませんか？  
金融機関の方や、自治体の方も参加予定です。  
是非ともお気軽にご参加ください!!

主催 問合せ 公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構  
新産業創出交流センター イノベーション推進室  
Mail: innova@kri.or.jp  
TEL: 0774-95-5047 (担当 石田)

参加 申込 こちらのQRコードまたはURLから  
<https://www.kri.or.jp/contact/318startup.html>



○ 問合せ先

産業・イノベーション推進室 (スタートアップ担当)

電話：0774-98-2230

Email：k-sat@kri.or.jp

<最新技術、研究開発の成果などの情報が欲しい>

## けいはんな学研都市 先端シーズフォーラム

～新たなイノベーションと産業創出を目指して～

### ○ 事業概要

学研都市の研究成果で新産業の創出につながる内容をテーマに開催する講演会・見学会です。新産業創出会員企業をはじめ、中小・ベンチャー企業並びに金融機関等に紹介することで、立地機関や研究機関、企業間の相互協力・連携を促進し、新事業、新産業の創出・拡大を目指します。

### ○ 実施スケジュール

- ◆ 開催日：年2回（12月頃、2月頃）
- ◆ 会場：大阪市内（梅田、中之島等）又はオンライン開催

### ○ 参加対象

- ◆ 対象者：一般企業、大学、研究機関、支援機関等
- ◆ 参加費：無料

### ○ 開催実績

これまで16回のフォーラムを開催

### <参加者の声>

- ・今回初めて参加させていただきました。参加の動機は世界的な社会課題である「食」がテーマになっているところです。けいはんならしいスケールの大きなテーマについてのフォーラムを今後も期待しています。
- ・いつも参加させていただいております。世界の技術の進歩に対して、日本はじっと見ているような感じがしています。本日の講演では、そのようなことを感じさせないものでした。ありがとうございました。
- ・OpenAIのChatGPT等の話題が高まる中、様々な領域の中にAIがスムーズに入り込んでいくような感じがしています。世界の先端的研究でのトレンドや日本の研究状況などを伺えるフォーラムがあれば幸いです。

### <リーフレット(例)>



○ 申込方法

例年10月と12月頃に推進機構ホームページに掲載されるニュース・イベントの案内 (<https://www.kri.or.jp/news-event/>) から内容の確認及び申込みができます。



フォーラム開催：12月頃と2月頃を予定

○ 申込み・問合せ先

新産業創出会員事業室

電話：0774-98-2277

Email：kaiinjigyo@kri.or.jp

## けいはんなサイエンスカフェ・若手研究者交流会

### ～科学の知見を媒介とした異業種交流会～

#### ○ 事業概要

けいはんな学研都市に立地する企業、研究機関、大学、近隣の住民など、異なった立場の方々が、フェイス・トゥ・フェイスで自由に意見交換を行い、学びを通じて交流する異業種交流会です。

#### ◆ けいはんなサイエンスカフェ

魅力あるゲストスピーカーから最先端の科学技術等のテーマで講演をいただき、参加者相互による意見・情報交換を促進する異業種交流会です。

#### ◆ 若手研究者交流会

けいはんな学研都市に立地する企業等の若手研究者の方々が、各自の取組などについて自由に意見交換を行い、参加企業の方々との多様な交流を通じて、新しいビジネス創出や共同研究の糸口とすることを目指す交流会です。

#### ○ 実施スケジュール

- ◆ けいはんなサイエンスカフェ：年間5回程度
- ◆ 若手研究者交流会：年間3回程度

#### ○ 参加資格要件

- ◆ けいはんなサイエンスカフェ：研究者、企業関係者、近隣住民など
- ◆ 若手研究者交流会：若手研究者、企業関係者など

#### ○ 開催実績

これまで、けいはんなサイエンスカフェは2005年を初回に98回、若手研究者交流会は2006年を初回に50回開催しており、けいはんな学研都市に立地する企業等の研究者と地域住民、若手研究者同士の交流の場を提供しています。

#### ○ 参加者の声

参加者からは「交流会に参加したことで新たな繋がりができた」「最新の技術に触れることができ、勉強になった」との声を頂いており、リピーターの方も多くおられます。

#### ○ 申込方法

開催情報はこちらに掲載されます。下記よりお申し込みください。

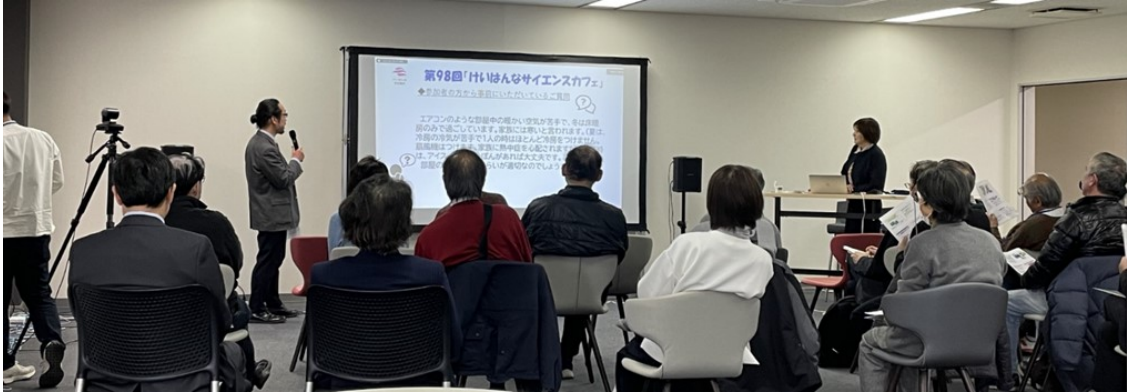
推進機構ホームページ <https://www.kri.or.jp/>

けいはんなポータル <https://keihanna-portal.jp/>

<活動の様子（ハイブリッド開催）>

●けいはんなサイエンスカフェの様子

ゲストスピーカーによる講演が行われます。けいはんな都市域の企業の方や大学教授等が、最先端の科学技術等について、分かりやすく解説します。



**オンライン開催!**  
2023年5月26日(金)  
13:30~15:00

**第98回 けいはんなサイエンスカフェ**

**宇宙で生活するために**  
宇宙ステーションの向こうへ

**人類は再び月へ!**

【お申し込み】  
QRコード  
https://www.keihanna-science-cafe.jp/

【お問い合せ】  
けいはんなサイエンスカフェ事務局  
〒201-8511 京都市伏見区宇治橋1-1-1  
TEL: 075-451-2230  
E-mail: sciencecafe@keihanna.or.jp

**第96回 けいはんなサイエンスカフェ**

**「人間とロボットが共存する社会」**  
~人間が心を感じるロボットの研究開発を通して考える~

日時: 2023年8月25日(金) 15:30~17:00  
場所: けいはんなプラザラオベール11階「天の川+PLUS」  
〒201-8511 京都市伏見区宇治橋1-1-1

【お申し込み】  
QRコード  
https://www.keihanna-science-cafe.jp/

【お問い合せ】  
けいはんなサイエンスカフェ事務局  
〒201-8511 京都市伏見区宇治橋1-1-1  
TEL: 075-451-2230  
E-mail: sciencecafe@keihanna.or.jp

**体内時計の乱れと睡眠障害**

~問題解決のカギは上手な光の浴び方~

2024  
日時: 2.28(水)15:00~16:30 **ハイブリッド開催**

場所: けいはんなプラザラオベール11階「天の川+PLUS」  
〒201-8511 京都市伏見区宇治橋1-1-1

【お申し込み】  
QRコード  
https://www.keihanna-science-cafe.jp/

【お問い合せ】  
けいはんなサイエンスカフェ事務局  
〒201-8511 京都市伏見区宇治橋1-1-1  
TEL: 075-451-2230  
E-mail: sciencecafe@keihanna.or.jp

**けいはんなサイエンスカフェ 第98回**

**住居の暑さ寒さと健康**

2024  
日時: 3.14(木)15:00~16:30

場所: けいはんなプラザラオベール11階「天の川+PLUS」  
〒201-8511 京都市伏見区宇治橋1-1-1

【お申し込み】  
QRコード  
https://www.keihanna-science-cafe.jp/

【お問い合せ】  
けいはんなサイエンスカフェ事務局  
〒201-8511 京都市伏見区宇治橋1-1-1  
TEL: 075-451-2230  
E-mail: sciencecafe@keihanna.or.jp

●若手研究者交流会の様子

和やかな雰囲気の中、講演や討論、グループディスカッションが行われます。



けいはんな 第51回  
若手研究者交流会

参加無料

けいはんなの  
**若手研究者  
大集合!!**

2024  
日時 **5.17** Fri 18:30~20:00

会場 けいはんなプラザ ラボ棟11階『天の川+PLUS』  
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7 けいはんなプラザラボ棟  
◎奈良交通バス「ATR」バス停下車すぐ

おとなりの研究所の  
**若手**はどんなことを  
考えている!?

▶これまでの交流会の主な参加企業・研究機関等  
アムロシ(株)、関西先端科学研究所、森せう(株)、けいはんな記念公園、  
独立協会京都府支部、(株)島津製作所、クオリカブス(株)、精家/ハウス(株)、  
大和ハウス工業(株)、京産先端科学技術大学院大学、(株)忠通製作所、(株)加藤、  
(株)澤田総合ソリューションズ、(株)HITACHI、(株)Halle Game Lab、理化学研究所  
ほか多数の研究所、大学、中小企業、大企業等にご参加いただいております!

第50回若手研究者交流会 2023.2.2

【お問い合わせ・お申し込み】  
(公財)関西化学術研究都市推進機構  
新産業創出交流センター 産業活性化支援室  
TEL:0774-98-2230  
E-mail: wakate@kri.or.jp (事務局) <https://www.kri.or.jp/contact/wakate51.html>

R6年度の第1回目は、5/17(金)に予定  
しています。

是非、ご参加ください。



<https://www.kri.or.jp/contact/wakate51.html>

○ 申込み・問合せ先

産業・イノベーション推進室

電話：0774-98-2230

Email：si@kri.or.jp

<立地機関、企業や住民と交流したい>

## けいはんな異業種交流会（業コン）

～新たにご縁を生み出す出会いの場～

### ○ 事業概要

けいはんな学研都市に立地する企業向けに、新たなビジネスパートナーとの出会いの場として、企業同士の“ご縁”を生み出すローカル型ビジネス商談会です。

特色①：参加申込書をもとにニーズとシーズが合う組み合わせを事務局で検討

特色②：経営者だけでなく、営業担当者から工場長、若手リーダーまで幅広い人材が参加

### ○ 実施スケジュール

◆ 開催日：商工会の要望等に応じて企画します

◆ 会場：けいはんな学研都市域の各会場（過去精華町、京田辺市等で開催）

### ○ 参加要件

参加対象者：けいはんな学研都市に住所を有する企業の経営者、またはお勤めの方

### ○ 申込方法

ホームページ等で広報しますので、ホームページから、またはチラシのQRコードを読み取りの上、お申し込みください。

### ○ 問合せ先

産業・イノベーション推進室

電話：0774-98-2230

Email：si@kri.or.jp



## けいはんな公道走行実証実験プラットフォーム(K-PeP)

### ～未来のモビリティ社会のための研究開発プラットフォーム～

#### ○ 事業概要

K-PeP (Keihanna Public road experimental Platform) はオープンで誰でも利用でき、企業乗合型、住民参加型で必要な研究・開発を自由に行えるプラットフォームです。AIをはじめとした自動運転技術の進化に合わせ、モビリティ社会が大きく変化しようとする現在、より良い未来のモビリティ社会を実現するために、世界に先駆けた研究開発を加速します。

- ◆ 共同利用による研究開発コストの低減  
必要な設備を共同利用することができ、研究開発コストを低減できます。  
※共同施設の例：全長約 800m の実証実験テストコース、約 70m<sup>2</sup> の共同実験室、インターネット環境、TV 会議システム等
- ◆ 警察・行政の支援を得て素早い対応が可能  
産官学連携支援調整を行います。関連機関との協力関係に基づき一社だけでは困難な調整を円滑に行います。
- ◆ 住民協力による実証・評価が可能  
地域住民を中心にした住民サポーター組織「Club けいはんな」に協力いただけます。「Club けいはんな」は、けいはんな学研都市を応援し、新産業創出に向けた研究開発・事業化を住民目線でサポートいただく組織で、既に多くの方々から会員として協力いただいています。
- ◆ 優れた道路環境と立地施設の協力  
ホテル・役所・商業施設・研究機関との協力関係があり、サービスの実証実験も可能です。

#### ○ 参加資格要件

けいはんな R&D イノベーションコンソーシアム会員であること。

※同コンソーシアムの入会に際しては審査があります。(入会費・会費は無料)

#### ○ K-PeP ご利用に係る分担金

基本分担金: 10 万円/年間(年度毎に納入)

設備設置・変更: 設置する設備に応じて

住民周知: デザイン、チラシ作成、ポスティングなど

各種許認可: 申請書類作成、申請手数料、申請代行など

Club けいはんな利用: アンケート、実証実験、プロト評価が可能

○ 主な実績

「公道での自動運転走行の実証実験」や「5G を活用した遠隔操作実験」など、34 件、22 社での実証実験を行っています。

○ 実証実験内容例



○ 利用可能な施設、整備

決められた所定の公道での走行実験の他、下記の施設の利用が可能です。

- KICK 内テストコース: 全長約 800m、道路(2 車線・1 車線)、横断歩道、模擬交差点等有り
- KICK 内共同実験室: デスク、プロジェクター、テレビモニター、Wi-Fi 等使用可、多目的信号柱



## ○ K-PeP ご利用の流れ

- ① 利用申し入れ：実施計画を立案し、利用を申し入れ



- ② 調整：実施計画に基づき、関係機関との調整を行います  
(警察本部・道路管理者との調整、道路利用申請、公共交通・近隣施設との調整、住民への告知)



- ③ 利用開始：諸手続きが完了すれば、直ちにご利用いただけます



- ④ 報告：事務局へ定期報告、完了報告をしていただきます

## ○ 申込み・問合せ先

産業・イノベーション推進室

電話：0774-95-5047

Email：rdmm@kri.or.jp

<日本市場の開拓に加え海外市場へ進出したい>

## KGAP+

(Keihanna Global Acceleration Program Plus)

### ○ 事業概要

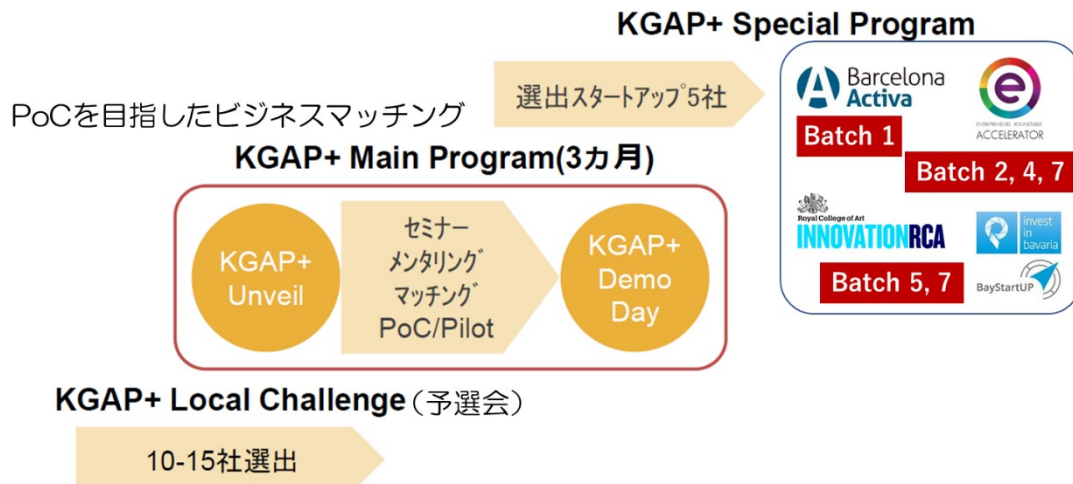
日本国内・アメリカ・カナダ・イギリス・ドイツ・スペイン・インド・イスラエル・台湾など世界各国の連携拠点から推薦され、更に各地域予選を勝ち上がったスタートアップに対し、Main Program において日本企業との協働検討のための PoC（概念実証）を目標にして総合的・集中的なビジネスマッチングの支援を行います。

Main Program に参加するスタートアップは、事業体、自治体、金融機関、支援機関などから来ているメンター陣のネットワークを通じて日本企業とマッチングをしたり、経済団体や金融機関と共同開催するピッチ会で多くのポテンシャルパートナーと接触の機会を得ることができます。

Main Program の活動は連携する海外拠点でも評価されており、評価の高いスタートアップは、その海外拠点が実施するプログラムに参加するチャンスが与えられ、海外市場へ飛躍する機会を得ることができます。

### <KGAP+ が提供する内容>

- ・夏期・冬期の年2回、3カ月間の Main Program を実施します。
- ・広いビジネス領域から経験豊富な多数のメンターが参加し、マッチングを支援します。
- ・市場からのフィードバックとそれに応じたビジネスモデルのブラッシュアップやピボット（方向転換または路線変更）を提案します。
- ・（評価の高いスタートアップに対しては）海外拠点が実施する Special Program に参加していただき、海外展開への機会を創出します。



### 〈KGAP+ 活用のメリット〉

日本市場でビジネス拡大を目指すスタートアップにとって、PoC を通じてビジネスパートナーを見つけるための実践的なサポート、及び市場からのフィードバック（日本市場からのインサイト）が得られます。

#### ○ 資格要件

- 日本企業に PoC を提案できるだけの製品やサービスを持っていること。
  - 当機構を含め、メンターや関連機関からの推薦を受けられること（公募は行っていません）。
  - 日本市場だけでなく海外市場へ進出する強い意志を持っていること。
- ピッチ会は資料を含めすべて英語（通訳なし）で行われますので、ご注意ください。

#### ○ 主な実績

- 2019 年度から 2023 年度まで、計 10 回実施（年 2 回）。
- これまでに、17 ヶ国／地域から累計 155 社が選抜され、Main Program に参加。68%のスタートアップでマッチング成立。

#### ○ 問合せ先

産業・イノベーション推進室

電話：0774-95-5047

Email：innova@kri.or.jp

株式会社国際電気通信基礎技術研究所（ATR） 事業開発室

電話：0774-95-1133

E-mail：[bdo-event@atr.jp](mailto:bdo-event@atr.jp)

〈自社（自機関）がもつ課題への解を広くグローバルに探って素早く解決したい〉

## KOSA INN+

(Keihanna Open Global Service Platform for Accelerated Co-Innovation Plus)

### ○ 事業概要

企業や自治体（地域）を対象に、それらの課題を素早く解決することを目的としたグローバルオープンイノベーションのプラットフォームです。

日本企業等との共同実施プロジェクトに対して政府が補助金を用意しているカナダ等のスタートアップから、日本企業（or 日本の機関）が持つ課題へのソリューションを提供できるスタートアップを探索します。

カナダ等の政府系イノベーション推進機関と ATR の連携を活用し、けいはんな学研都市が進めている日本企業（自治体の）課題解決のプラットフォームが KOSA INN+ です。

### 〈KOSA INN+ が提供する内容〉

- 日本企業（自治体）等の課題をもとに カナダ等の政府系イノベーション推進機関と ATR が連携してスタートアップを探索し選定します。
- カナダ等の政府系イノベーション推進機関が、共同実証プロジェクトにおけるスタートアップ側経費を補助します。

### 〈KOSA INN+ 活用のメリット〉

- 日本企業（自治体）等の課題をもとに、その国のスタートアップを最もよく知る政府系イノベーション推進機関と ATR の協力を得てスタートアップを探索・選定することができるため、課題解決に向けて短時間で効果的なマッチングを期待できます。
- カナダ等の政府系イノベーション推進機関が、共同実証プロジェクトにおけるスタートアップ側経費について、日本企業による実施環境（施設、設備、データ、人材等のリソースの現物支給）や助言の提供を条件に補助します。これにより、本来なら日本企業側で持つべきスタートアップ経費が軽減され、スケールの大きい共同実証プロジェクトも可能になります。

### ○ 資格要件

- 自社の商品・事業の拡大に向けて、自社だけでは解決が難しいと考える課題を抱える企業（企業規模の大小は問いません）。
- 日本企業は、共同実施プロジェクトにおける PoC (概念実証) の実施環境（施設、設備、データ、人材等のリソースの現物支給）や助言を提供していただく必要があります。

### ○ 主な実績

- 6社から課題の応募が有り、ソリューションを探索した。実証実験を開始したプロジェクト有り。（2022年度）
- 2023年度は新規課題の募集は実施せず。

○ 問合せ先

産業・イノベーション推進室

電話：0774-95-5047

Email：innova@kri.or.jp

株式会社国際電気通信基礎技術研究所（ATR） 事業開発室

電話：0774-95-1133

E-mail：[bdo-event@atr.jp](mailto:bdo-event@atr.jp)






<住民からのアイデアや意見を事業に役立てたい>

## C l u b けいはんな 「サポートサービス」

～新産業創出に欠かせない「マーケットの本質」探索をサポートします～

### ○ 事業概要

- 生活者目線を研究開発に活かすための各種サービスを提供します。

サービス	内容	
インターネットアンケート	会員全員もしくは抽出した会員に対してWeb調査で質問に答えて頂く	
ワークショップ	企業と会員の合同チームで問題発見や解決アイデアを討議しながら創出する	
グループインタビュー	テーマを絞ってグループでディスカッションし、生活者目線の意見を頂く	
実証実験	社会実証実験のモニターとなって頂き、実用化に向けた意見を頂く	
プロトタイプ評価	数名のメンバーで構成し、議論しながら企業が作成した試作品の評価	

- C l u b けいはんな とは  
「けいはんな学研都市」を応援して頂ける方ならどなたでも無料で会員登録して頂き、未来の商品・サービスにつながるご意見を頂き、産業創出に向けた研究開発のサポートをしています。(会員数 3,455名 ※2023年12月末)
- サービス対象とサービス結果の公表  
サービス対象：けいはんな R&D イノベーションコンソーシアム会員企業  
サービス結果の公表：推進機構の公益性を保つためにサービス結果の一部を企業様と相談させて頂いた上でサービス結果の一部（データ・写真）を同 Club の HP に掲載

### ○ 資格要件

けいはんな R&D イノベーションコンソーシアム会員であること  
※同コンソーシアムの入会に際しては審査があります。(入会費・会費は無料)

### ○ サポートサービスの実施例

#### ◆ 実証実験

<自動運転サービス実証評価>





- ◆ ワークショップ  
 <テーマの事例：高品質農産物の安定供給>

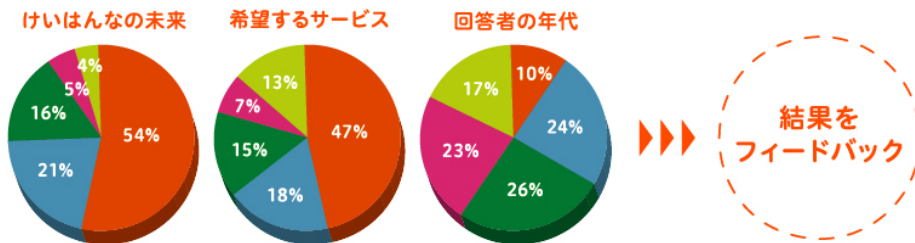


(現場視察)

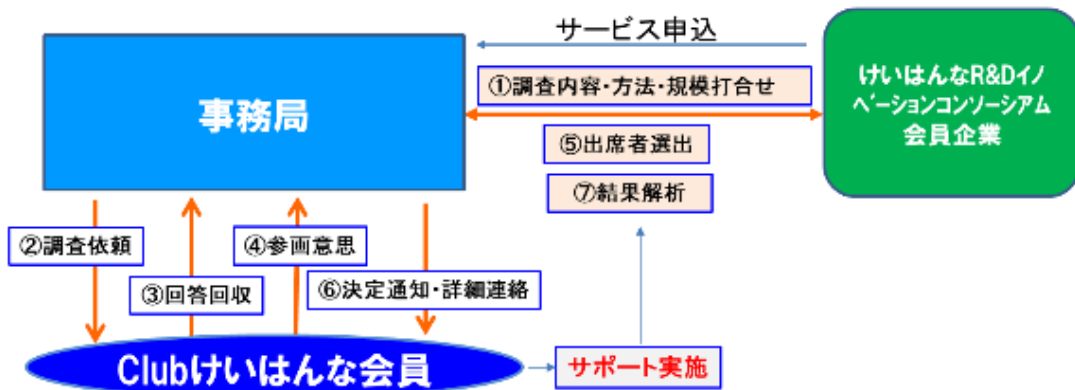


(問題点深堀と解決策創出)

- ◆ アンケート調査  
 健康、食、娯楽、交通など多岐に渡る分野で生活者のニーズを掘り起こす調査を実施  
 ・けいはんなの未来について／・AIの社会的受容性／・人違いの調査



- サポートサービス利用の流れ（サービス申込～データ解析）



パターン	調査の種類	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
1	インターネットアンケート	○	○	○				○
2	ワークショップ							
	グループインタビュー	○	○		○	○	○	○
	実証実験							
	プロトタイプ評価							

- 申込み・問合せ先  
 産業・イノベーション推進室  
 電話：0774-95-5047  
 Email：[rdmm@kri.or.jp](mailto:rdmm@kri.or.jp)

## けいはんな学研都市のビジネスマッチングサイト

### 「けいはんな Link」

#### ○ 事業概要

けいはんな学研都市の情報を、国内外に広く発信し、「WITHコロナ」時代に対応した、登録企業・施設間の商談機能を備えた新しいビジネスマッチングサイトです。

けいはんな Link ホームページ(<https://keihanna-link.jp/>)にアクセスください。

#### ○ 主な機能

##### ◆ けいはんな商談ナビ

登録企業・施設の検索、問い合わせが可能です。(日本語と英語対応) 新商品・サービスの共同研究・開発のためのパートナー探しに、是非ご登録ください。

- けいはんな学研都市の取組に賛同し、企業・施設の情報を登録したい方であれば、原則、どなたでも登録可能です。(Web上で簡単に登録可能です。)
- 登録は <https://keihanna-link.jp/register/> にアクセスし、企業名、所在地等、必要事項を記載いただくだけです。
- 登録 けいはんな商談ナビ：21件(2024年3月時点)  
京都商談ナビの企業・施設検索：601件(2024年3月時点)

##### ◆ けいはんなバーチャルラボトリップ

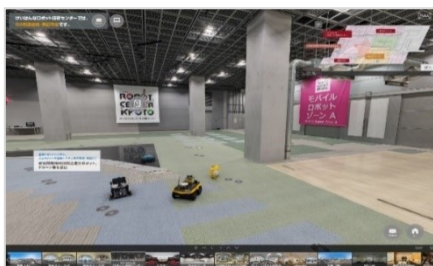
けいはんな学研都市の立地企業・施設を360°空間で巡ることができます。バーチャルコンテンツを通して施設見学が可能です。

- 登録 16社(2024年3月時点)

##### ◆ けいはんな Voice

企業・施設の代表者や研究者、担当者にインタビューを行い、製品や研究、提供サービスに対する生の声を集めました。

- 登録 31人(2024年3月時点)
- 2022年12月、けいはんな学研都市「大学・研究機関」共創プロジェクトが始動しました。第一弾として、京都、大阪、奈良に所在する大学の学長インタビュー映像等を順次、掲載しています。



けいはんなバーチャルラボトリップ



けいはんな Voice

# けいはんな商談ナビ 登録手順

## 1. 企業・施設登録の申請

<https://keihanna-link.jp/register/> 又は 下記QRコードより、  
企業名等の必須事項をフォームに入力し、送信してください。



けいはんな商談ナビへの  
登録はこちら



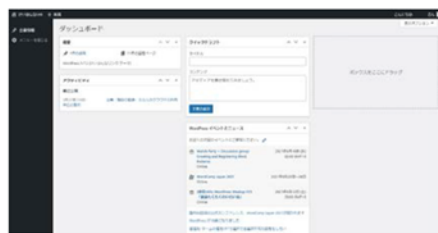
## 2. ユーザー登録

申請いただいたメールアドレスへメールが届きますので、上段のリンク  
から、初期パスワードを任意のパスワードに再設定してください。  
再設定後、メールに記載のユーザー名及びパスワードでログインしてく  
ださい。



## 3. 企業情報の入力

ログイン後、「企業情報」の「新規追加」より、フォームに企業情報(事業内  
容や特徴なども含む。)を入力してください。  
入力後、「公開」をクリックすると、けいはんな商談ナビに企業情報が掲載  
されます。



入力箇所に「(英語)」という欄がありますが、必須項  
目ではありませんので、空欄でも構いません。  
入力する場合は、英語以外の他言語でも構いません  
ので、事業内容等によりご自由に入力してください。

### ○ 問合せ先

新産業創出会員事業室

電話：0774-98-2277

Email：kaiinjigyo@kri.or.jp

# 【 参 考 資 料 】

## <TOPIC>

- けいはんな万博 2025

## <各支援機関・施設紹介パンフ>

- けいはんなプラザ（株式会社けいはんな）
- けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）
- 同志社大学連携型起業家育成施設（D-e g g）
- クリエイション・コア東大阪

## <連絡先一覧>

国・府県産業支援機関窓口一覧

市町産業支援機関窓口一覧

<TOPIC>



# けいはんな万博 2025

「けいはんな万博2025」は、高い研究開発力と豊かな歴史文化資源に恵まれた  
けいはんな学研都市の総力を挙げて、素晴らしい未来社会の実現に貢献しようとする試みです。  
楽しく期待感のある様々なコンテンツを展開することにより、科学技術や文化の  
力で人類が直面する様々な課題に解を与え、健康で平和で豊かな未来の実現に寄与したいと考えています。

◆◆ テーマ ◆◆

「未来社会への貢献 ～次世代への解～」



◆◆ 開催時期 ◆◆

2025年(令和7年)4月から10月の期間を中心に、  
4つのフェスティバルなど様々な催事を展開

## FESTIVAL #1

### ロボット・アバター・ICT

- けいはんな学研都市をロボットやアバターで賑やかな街に
- ロボット大運動会 アバターチャレンジ ● 仮想空間・モビリティの活用等

## FESTIVAL #3

### スタートアップ

- けいはんな学研都市をスタートアップが競って集まる街に
- 国際的なピッチ会の開催等

## FESTIVAL #2

### ウェルビーイング

- 食・健康・環境から「ウェルビーイング」の未来を考える
- ウェルビーイング祭典 マルシェ ロボカフェ 茶の活用等

## FESTIVAL #4

### サイエンス & アート

- 科学と文化の融合による新たな価値の創造
- サイエンス & アート作品展 各種ワークショップ コンサート 美術展等

◆◆ 開催場所 ◆◆

けいはんな学研都市の全域が連携して一体的に実施

【お問い合わせ先】

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構 事業推進部

619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7 けいはんなプラザ ラボ棟3F URL: <https://www.kri.or.jp/> TEL: 0774-95-6128 FAX: 0774-95-5104



●けいはんなプラザ（株式会社けいはんな）



# ここから

# 世界へ。

世界トップレベルの研究開発型オープンイノベーション

## けいはんなプラザ

スタートアップルーム 新たに8室増設  
月額45,000円 | 精華町の補助制度あり (約40m<sup>2</sup> 光熱水費別)

**新規入居者募集中**

OSAKA KYOTO NARA

けいはんな学研都市 KEIHANNA SCIENCE CITY

けいはんな学研都市は京都、大阪、奈良の中心部に位置する関西最大のサイエンスシティです。  
150を超える研究施設や企業、大学等が立地し、産官学連携で様々な新技術が誕生しています。



アクセス・MAP



入居のお問合せ

入居などのお問合せ メール labo5117@ml.keihanna-plaza.co.jp お電話 0774-95-5117

株式会社けいはんな  
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7

KEIHANNA PLAZA LABO

新規入居事業者募集

# ラボ棟12階に550m<sup>2</sup> のウェットルーム新設

366m<sup>2</sup>



ROOM 2

80m<sup>2</sup>



ROOM 3



## 京都府けいはんなベンチャーセンター インキュベートルーム

月額 18,000円 (1年目) より入居可能

ラボ棟内の4-6階にインキュベートルーム全31室 (32~37㎡) を準備しています。京都府 (審査あり) のサポートにより、5年間まで廉価に入居可能です。

	インキュベートルーム		新設ルーム
	4-5F	6F	12F
階高	ウェット仕様 4.45m	オフィス仕様 4.0m	ウェット仕様 4.0m
室内高	2.7m		
床	OA床 積載荷重: 300kg/㎡		
コンクリート床積載荷重	500kg/㎡	400kg/㎡	
電気 (単相)	100v 2kw		
電気 (動力)	210v 4.8kw	無	210v 9.6kw

ラボ棟は32㎡~550㎡の全162室のレンタルスペースがあり事務所やラボスペースとしてご入居頂けます。入居者が利用可能な会議室、240㎡の交流室、無料貸出可能な音響機器を完備しています。また交流棟では入居者向けや一般顧客向けのレストランなど店舗としてもご入居頂けます。

ラボ棟施設内  
24時間365日 利用可能

### プラザ内施設のご紹介



けいはんなプラザホテル併設



プラザホテル客室



府立けいはんなホール併設



けいはんなプラザ郵便局



レストラン・カフェ



ステーキハウス



日本料理店



オーダースーツ専門店

30<sup>th</sup>  
創業をこめて  
けいはんなプラザ30周年

株式会社けいはんな

けいはんなプラザ内 3F

TEL: 0774-95-5111 (代表)

FAX: 0774-98-2205

- ラボ棟、スーパーラボ棟、交流棟の賃貸・管理・運営・入居者事業支援
- 府立けいはんなホールの管理運営
- けいはんなプラザホテルの経営



入居などのお問合せはコチラから

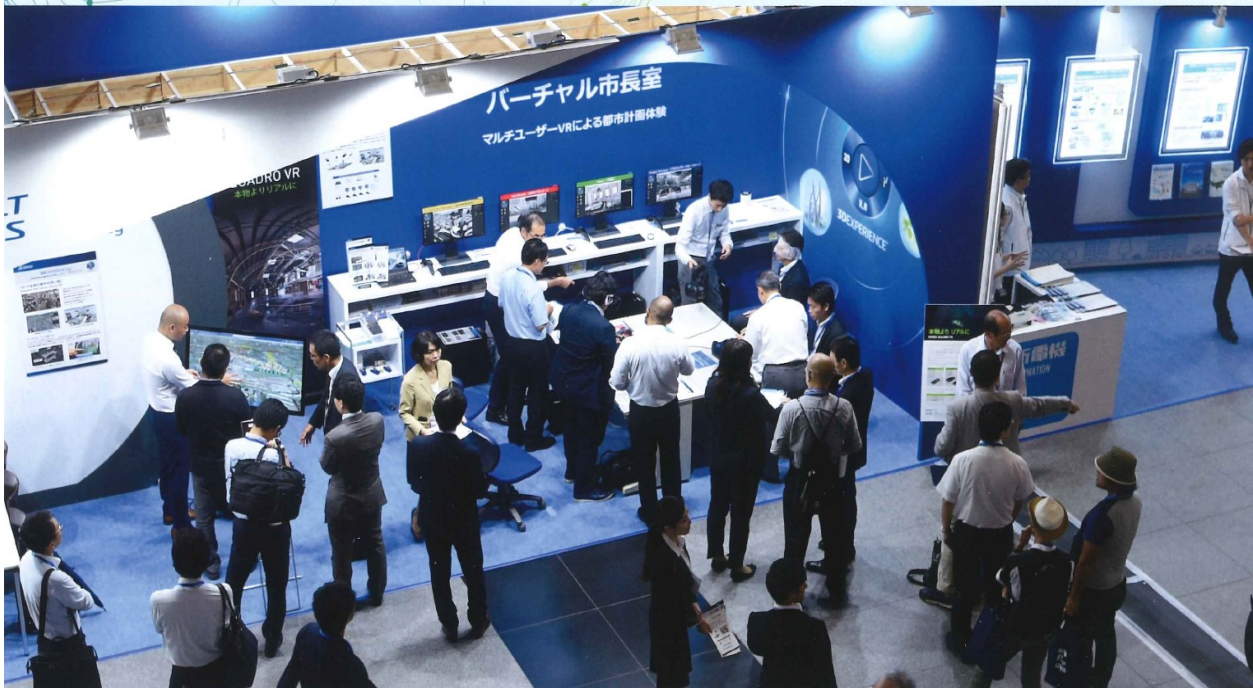
more info 近接するアビタタウン・ピエラタウンには大型スーパーマーケットや飲食店舗なども充実しています

けいはんなプラザ  
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7

京都方面よりお越しの場合 近鉄京舞線新祝園駅・JR祝園駅  
タクシー 約10分 徒歩 約10分 56-59系統 「けいはんなプラザ」下車

大阪方面よりお越しの場合 近鉄けいはんな線宇研京舞線登美ヶ丘駅  
タクシー 約10分 徒歩 約10分 56-59-36-46-47系統 「ATRx」下車

●けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）





# What's KICK?

-けいはんなオープンイノベーションセンターとは?-



けいはんな  
オープンイノベーションセンター

KICKは、平成22年に閉館した「私のしごと館」を国際的なオープンイノベーションの拠点として再生させるため、国から京都府が譲り受けた施設です。

京都府では、このKICKを関西イノベーション国際戦略総合特区や国家戦略特区の中核として機能させ、健康・医療、エネルギー・ICT、農業・食糧、文化・教育などの分野で日本の成長を支えるオープンイノベーションの研究開発拠点を目指して取り組んでいます。

平成27年4月から公益財団法人京都産業21が、京都府からこの施設を借り受け、KICKに先端的な研究開発が集積し、新たなイノベーションを創出する拠点となることを目指して、管理運営を行っています。

## 基本コンセプト

### 1 関西・けいはんなの ポテンシャルを活かす

関西が有する学術、ものづくり産業の蓄積、けいはんな学研都市が有する研究開発・社会実証フィールドとしての蓄積を拠点形成に活用します。



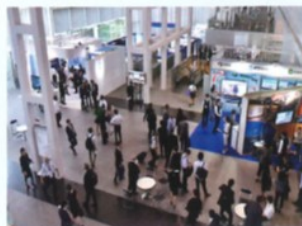
### 2 学術と産業の融合により 新たな価値を創造する

大学等の研究開発のシーズと産業界のニーズを融合し、産学連携、学学連携、産産連携を促進することにより、商品化・実用化等を加速します。



### 3 生活と文化の イノベーションを創出する

ICTを基盤として、エネルギー、健康医療、食糧、インフラ、教育、文化といった各領域のイノベーションを推進します。





—施設紹介—  
**フロアマップ**



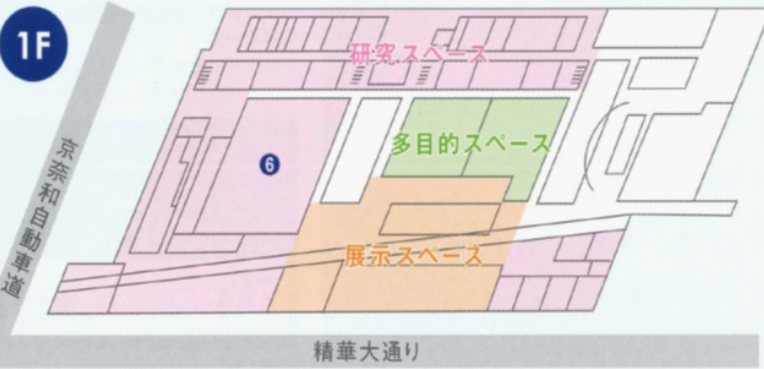
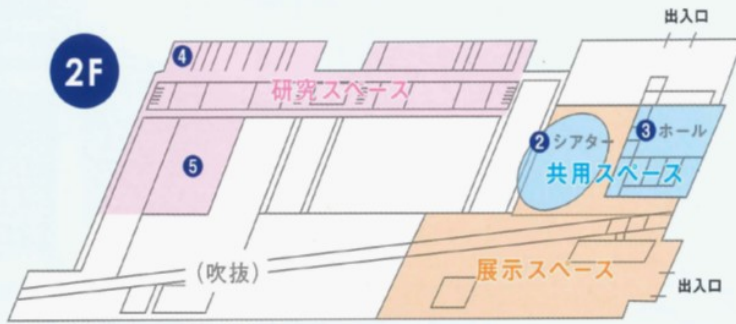
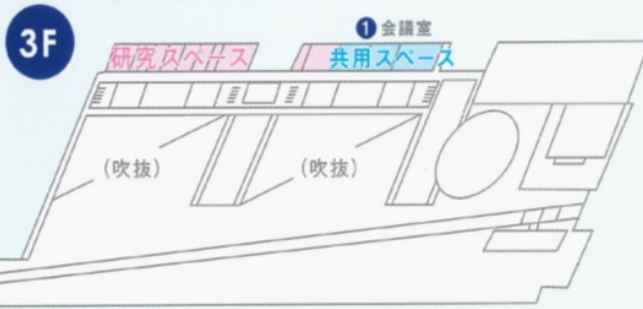
① 会議室



② シアター



③ ホール



④ シェアードオフィス



⑤ SEIKAクリエイターズ  
インキュベーションセンター



⑥ けいはんな  
ロボット技術センター

■ 研究スペース ■ 展示スペース ■ 共用スペース ■ 多目的スペース

**施設の概要**

敷地面積/83,581.12㎡ 建築面積/21,140.04㎡

延床面積/35,827.37㎡(1階:15,624.07㎡、2階:16,009.11㎡、3階:4,194.19㎡)

構造/鉄筋コンクリート・鉄骨造ステンレス鋼板葺陸屋根 地上3階建て

— 施設紹介 —  
**コンベンション施設**

講演・フォーラムなどに利用可能なホール、シアター、会議室を完備。ブース等設置によるビジネス展示会などの開催も可能。



**エントランス** ENTRANCE

**展示会場スタイルのスペース**

入口を入ると広大な吹抜け空間が広がります。ガラス張りである開放的な空間は大規模な展示会として活用できます。

**特徴**

- ▶ オープンスペースを利用した展示会用スタイル
- ▶ 大規模フェアなどの利用実績あり
- ▶ 小さなセミナールームを併設
- ▶ wi-fi 完備

**【仕様】**

1F 展示スペース..... 面積約3,000㎡  
 ..... 天井高約5m~15m  
 2F 展示スペース..... 面積約2,000㎡



**ホール** EVENT HALL

**大規模な会議にも対応可能**

参加者の多いシンポジウムや講演会、セミナー等の多目的ホールとしてご利用いただけます。

**特徴**

- ▶ 大型スクリーン常設
- ▶ プロジェクター、マイク、演台常備
- ▶ 演壇高さ調節可能(最大20cm)
- ▶ wi-fi 完備
- ▶ 控室(2室)有

**【仕様】**

総面積..... 500.63㎡  
 スクール形式..... 200席



**シアター** THEATER HALL

**シンポジウムなどにも最適な円形ホール**

シンポジウムをはじめ、セミナー、発表会、講演会等に幅広くご利用いただけます。

**特徴**

- ▶ 3面の大型スクリーン常設
- ▶ プロジェクター、マイク常備
- ▶ パネル、ブース等展示用スペース有

**【仕様】**

総面積..... 436.82㎡  
 席数..... 120席(固定式)



**会議室** CONFERENCE ROOM

**多目的な仕様も可能な会議室**

各種会議、研修、講演会、セミナー等に活用いただける多目的会議室です。参加人数やプログラムに合わせたレイアウトが可能です。

**特徴**

- ▶ 電動式スクリーン常設
- ▶ 65インチ液晶ディスプレイ常設
- ▶ プロジェクター、マイク、スピーカー常備
- ▶ ホワイトボード常備
- ▶ 会議の規模により2分割の利用も可能
- ▶ wi-fi 完備

**【仕様】**

床面積..... 172.83㎡  
 スクール形式..... 90席

-施設紹介-

## 研究施設

# KICKが展開する4つの研究開発テーマ

### スマートライフ

地域住民の健康づくり(ヘルスケア、ライフイノベーション)支援までを視野に入れた、安心・安全に支えられた健やかな生涯(スマートライフ)の形成に資する研究

### スマートエネルギー&ICT

太陽電池や水素燃料電池に関する新素材等をはじめとするスマートエネルギーに関する研究と、先進的な未来都市創造に向けたICT(情報通信技術)基盤を活用したライフスタイルを実現する研究

### スマートアグリ

先端技術を取り入れた高品質作物栽培技術の開発、機能性食品への応用等、日本固有の強みを活かす農業と健康長寿社会の形成に資する研究

### スマートカルチャー&エデュケーション

蓄積された文化資産等「モノづくり」の保存・継承やアーカイブ化、地域のコンテンツを活用した教育による人材育成等、科学技術と文化の融合と未来社会への新たな価値の創造に資する研究

#### ●研究スペースの一例(オフィス用ルーム)

部屋の広さ/約30㎡~300㎡

・天井高/5m~6m   ・天井仕上/ロックウール吸音板、システム天井  
・窓/有               ・床仕上/タイルカーペット、FAフロア(H=100)

#### ●入居に係る月額利用料金

1,530円/㎡

※各居室の水道光熱費、通信費は入居者の負担となります。  
※大企業以外の入居者には別途補助金制度があります。

## 入居までの流れ

現在、(公財)京都産業21において入居者の募集を行っています。

### お問い合わせ

入居についてのご相談、入居要件、空室状況のご確認など随時受け付けております。お気軽にお問合せください。また、「入居者募集要領」をホームページに掲載していますので、ご確認ください。



### 入居申し込み

入居をご希望の方は、入居申請書と必要書類をご提出ください。



### 入居審査

外部専門家を交えた意見聴取会において、研究活用計画等のプレゼンテーションをしていただき、入居審査を行います。



### 入居の決定

意見聴取会の審議を踏まえて、入居の可否について決定します。

## けいはんなロボット技術センター

一次世代ロボット等の開発・実証のため、中小企業・ベンチャー等が共同利用できる新拠点ー屋内大空間に研究開発用ロボットや測位機器等を備え、ロボットの自律システム、人とロボット、ロボットどうしの協調システムをはじめ、暮らしや生産性の向上に資する様々な次世代ロボット技術の開発、導入を支援します。

- 研究開発用ROS対応走行ロボット、ドローン等を装備  
自律ロボットシステム、人とロボットの協調システム等の開発・実証に利用できます。
- 高精度モーションキャプチャー、ヘッドマウントディスプレイ等を装備  
開発中のロボットの測位・動作検証、CG・VR等の製作にも利用できます。
- 床面積1,500㎡、天井高5mの大空間  
貸出・持込ロボット等を走飛行させながら、その場での開発・実証が可能です。



ROS対応走行ロボット  
Jackal



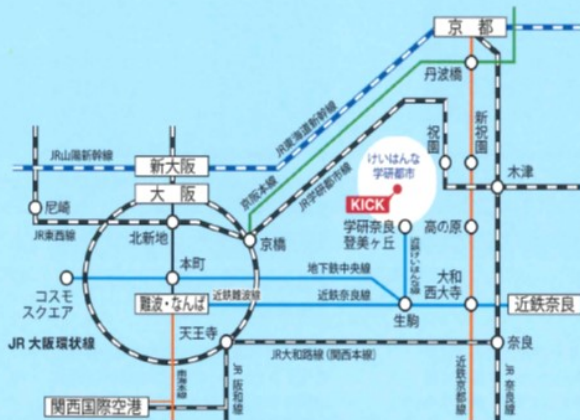
モーション  
キャプチャー

## 高速開発支援センター(ネットワーク型CAEシステム)

京都府中小企業技術センターけいはんな分室に、中小企業やベンチャー企業等の方々の製品開発や改良用ツールとして、ネットワーク型CAEシステムを導入しました。

- 剛性面での最適形状デザイン、機械的強度解析、熱・流体解析、電磁波解析などが可能  
<使用例>・筐体や構造部品の形状に応じた強度、応力集中の確認がしたいとき  
・求められる剛性や強度を満足する形状への最適化を行いたいとき  
・金型の効率的な冷却経路を検討したいとき

アクセス



**京都から** 「京都駅」→近鉄京都線「新祝園駅」  
→奈良交通バス「公園東通り」下車(所要約50分)

**大阪から** 「本町駅」→中央線・近鉄けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」  
→奈良交通バス「公園東通り」下車(所要約60分)

「京橋駅」→JR学研都市線「祝園駅」  
→奈良交通バス「公園東通り」下車(所要約70分)

「難波駅」→近鉄奈良線「生駒駅」  
→近鉄けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」  
→奈良交通バス「公園東通り」下車(所要約60分)

「関西国際空港」→空港リムジンバス「けいはんなプラザ」下車  
→奈良交通バス「公園東通り」下車(所要約90分)

**車の場合** 京奈和自動車道:「精華学研 I.C.」より約3分



【お問い合わせ】

公益財団法人 京都産業21 けいはんな支所

〒619-0294 関西文化学術研究都市(京都市 精華・西木津地区)

けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)内

TEL 0774-66-7545 FAX 0774-66-7546 MAIL kick@ki21.jp

QRコードでサイトにアクセスできます。

<http://kick.kyoto/>



公益財団法人京都産業21は、産学公の連携による中小企業の経営革新、新事業展開、新産業育成、創業、企業のIT化推進など支援機能をさらに強化し、顧客の立場に立ったワンストップ体制をつくることにより、総合的支援機関として、京都企業の事業活動の発展と京都産業の振興に貢献することをめざします。



<https://www.ki21.jp/>

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 京都府産業支援センター

Tel.075-315-9234 Fax.075-315-9240

●同志社大学連携型起業家育成施設（D-egg）



Be a Great Small.  
中小機構

入居者募集

# 新たなアイデアや技術の実現を目指す起業家へ

## ディー・エッグ D-egg (正式名称: 同志社大学連携型起業家育成施設) とは

独立行政法人中小企業基盤整備機構(中小機構)が、同志社大学京田辺キャンパスにおいて京都府、京田辺市と一体となり運営する公的インキュベーション施設です。

同志社大学のシーズや地域資源を活用し、大学発ベンチャーの起業、中小企業などの新規事業展開を強力に支援します。これにより産学連携の強化、地域産業技術のさらなる高度化や、新産業の創出を通じ、地域産業の発展の促進や地域社会への貢献をめざしています。



## 支援内容

経験豊富なインキュベーションマネージャー(IM)が常駐しており、入居者のみなさまが抱える経営課題の解決に向けて中小機構、同志社大学、京都府、京田辺市の連携による総合的な支援を行っています。

### ◆資金相談 ◆海外進出 ◆産学連携 ◆販路開拓 ◆技術相談



## 特色

- ◎同志社大学京田辺キャンパス内にあり、同志社大学等との連携をサポート
  - ・大学教員や研究室との産学連携の支援を受けることができます。
  - ・大学図書館や食堂など一部の施設の利用も可能です。
- ◎関西文化学術研究都市(けいはんな学研都市)に立地
  - ・産学官の研究機関と多種多様な交流ができます。
- ◎京都・大阪へのアクセスが便利
  - ・最寄にJR・近鉄の駅があり、京都・大阪へのアクセスが1時間以内。高速道路網も整備されています。

## 居室概要

- 面積：20～67㎡(全33室)
- 床仕上：ウエット仕様（＊はカーペット仕様）
- 給水・実験排水設備あり（＊はなし）
- 排気処理設備設置スペースあり（＊はなし）

**3rd floor**

●天井高 3m（＊は2.8m）  
●床荷重 0.5t/㎡

共用（トイレ／給湯室）

共用	*312 ITオフィス (20㎡) EV	306 IT オフィス (28㎡)	305 IT オフィス (26㎡)	304 実験研究室 (52㎡)	303 実験研究室 (52㎡)	302 実験 研究室 (26㎡)	301 実験 研究室 (30㎡)	非常階段 搬入デッキ
	*313 ITオフィス (33㎡)	311 IT オフィス (28㎡)	310 IT オフィス (31㎡)	309 実験研究室 (62㎡)	308 実験研究室 (62㎡)	307 実験研究室 (67㎡)		
	*314 ITオフィス (38㎡)							

屋外デッキ

**2nd floor**

●天井高 3m（＊は2.8m）  
●床荷重 1t/㎡

共用（トイレ／給湯室）

共用	*211 ITオフィス (20㎡) EV	206 実験 研究室 (28㎡)	205 実験 研究室 (26㎡)	204 実験研究室 (52㎡)	203 実験研究室 (52㎡)	202 実験 研究室 (26㎡)	201 実験 研究室 (30㎡)	非常階段 搬入デッキ
	会議室2	210 実験研究室 (59㎡)	209 実験研究室 (62㎡)	208 実験研究室 (62㎡)	207 実験研究室 (67㎡)			
	会議室1							

リフレッシュコーナー  
屋外デッキ

**1st floor**

●天井高 3.5m  
●床荷重 2t/㎡

共用（トイレ／多目的トイレ／給湯室／コインシャワー室）

共用	倉庫	104 試作開発室 (54㎡)	103 試作開発室 (52㎡)	102 試作開発室 (52㎡)	101 試作開発室 (56㎡)	非常階段
	商談室	108 試作開発室 (59㎡)	107 試作開発室 (62㎡)	106 試作開発室 (62㎡)	105 試作開発室 (67㎡)	
	IM室					

エントランス  
ホール



◎試作開発室の一室



◎ITオフィスの一室

## 共用施設

◎IM室



◎会議室(2室)



◎リフレッシュコーナー



◎セキュリティシステム



◎プライベートボックス(女子トイレのみ)



◎コインシャワー室



◎その他

- ・郵便受け ・宅配ボックス ・カラーコピー機(有料) ・商談室
- ・エレベーター ・トイレ ・多目的トイレ ・緊急シャワー
- ・給湯室 ・屋外デッキ ・搬入デッキ ・ゴミ置き場
- ・駐車場98台(無料)

### 【賃料】

月額：2,900円/㎡あたり(税抜)

※入居後5年間、京田辺市より、500円/㎡あたりの  
賃料補助があります。(一定の条件あり)

例) 52㎡の居室の場合

月額：150,800円(税抜)

→補助制度適用後124,800円(税抜)

### 【入居対象】

- ◎同志社大学等との連携により  
新規事業展開を目指す企業又は個人
- ◎研究開発型企業又は個人  
(第二創業・スピンアウト型企業・研究所、研究者等)

### 【施設概要】

竣工：2006年10月

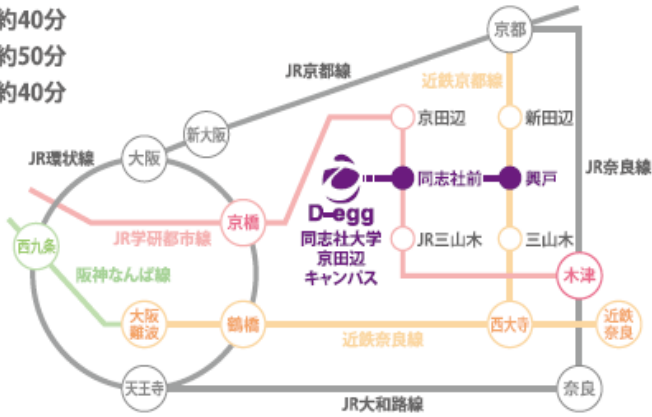
施設構造：鉄筋造 地上3階建、建築面積 760㎡、  
延床面積 2,164㎡、賃貸居室 1,503㎡





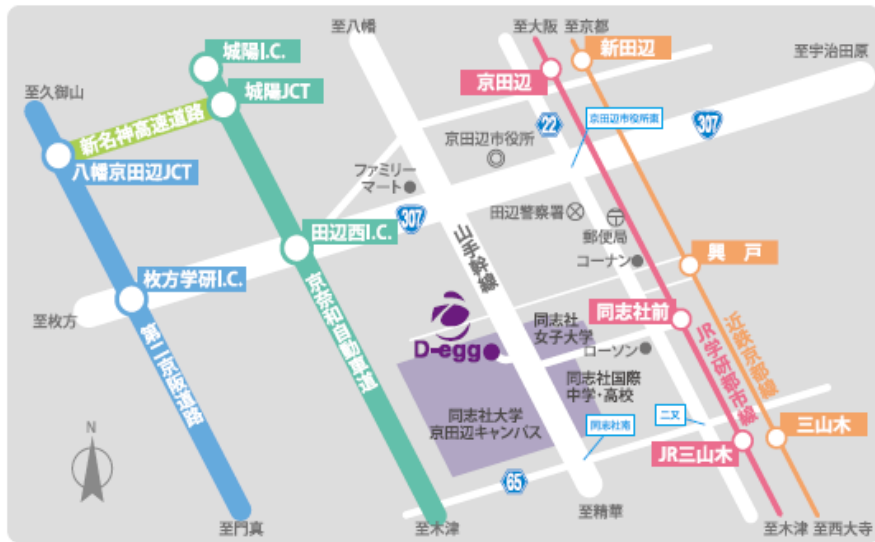
## アクセス

- 京都市内へ約40分
- 大阪市内へ約50分
- 奈良市内へ約40分



- JR 学研都市線「同志社前」駅下車、徒歩 15 分
- 近鉄京都線「興戸」駅下車、徒歩 20 分
- 近鉄京都線「三山木」駅下車、奈良交通バス 5 分
- 近鉄京都線「新田辺」駅下車、奈良交通バス 8 分

※奈良交通バス、最寄りの停留所は「同志社大学正門」または「同志社北門」です。



同志社大学連携型  
起業家育成施設  
**D-egg**

〒610-0332 京都府京田辺市興戸地蔵谷 1 番地  
同志社大学京田辺キャンパス業成館 D-egg IM 室  
Tel.0774-68-1378 Fax.0774-68-1372

詳しくはホームページをご覧ください  
<http://www.smrj.go.jp/incubation/d-egg/>

D-egg





京田辺ものづくり工房

D-fab

in D-egg

利用ルール、施設見学、会員申込、  
イベント情報等はHPをチェック!

京田辺ものづくり工房 D-fab



## ●京田辺ものづくり工房 D-fab とは

「京田辺市内企業の事業高度化」、「創業支援の拠点化」、「学研都市技術者間の交流と新産業創出」等を目的として、京田辺市、京田辺市商工会、同志社大学、関西文化学術研究都市推進機構、中小機構近畿本部の協力により設立されたFabスペースです。

### 事業内容

- ・自主運営による横連携のコミュニティ
- ・創業者、技術者の技術向上、新たな発見場に
- ・中小企業のお悩み解決
- ・学研都市各研究機関、企業とのネットワークハブ
- ・アイデアを形に実現させる商品化ファーストステップ

### 利用案内

- ・D-fabは会員制の施設です。利用の際は、会員申込が必要となります。
- ・入会費用は原則無料です。材料費等は利用者の実費となります。施設利用料は当面の間無料ですが、利用状況に応じて負担いただく場合があります。
- ・D-fabは利用者共有のスペースです。他の利用者及びD-egg入居企業へ迷惑とならないようご注意ください。
- ・その他、ご利用の際は利用者規約および施設管理規約をご確認ください。

#### ■利用時間

平日：月曜日～金曜日 9:00～17:00

※時間外利用について、参画機関及び参画機関が認定したコアメンバーの立ち合いの場合のみ利用可能

#### ■住所

〒610-0332京都市京田辺市興戸地藏谷1番地  
同志社大学京田辺キャンパス業成館「D-egg」204号室

## 設備紹介

#### MOPALレーザー加工機



ファイバーレーザーを用いて、様々な素材へのカラーマーキング、マーキング、カット、彫刻ができる装置です。

#### UVプリンター



UV硬化インクに紫外線を照射することで、布やプラスチックにも瞬時にカラーリング可能な装置です。

#### 3Dプリンター



樹脂材料を1層1層積み重ねることで、3Dモデルデータを作成する装置です。

#### 5軸CNCフライス



金属のフライス加工のための切削工具を備えた、コンピュータ制御の装置です。

#### 手動射出成型機



溶けたプラスチックを型に押し込むことで、型に沿ったプラスチック製品を成型することができる装置です。

上記のほかにも、PCや多数の工作器具が利用できます





ものづくり支援拠点

# Creation Core Higashi Osaka

クリエイション・コア東大阪

インキュベーション|シヨ|ン|ル|ーム|賃|貸|施|設|の|ご|案|内|

入居者サービス1

**経営支援**

入居者サービス2

**技術支援**

入居者サービス3

**販路支援**



**東大阪からビジネスを発信!**

**がんばる中小企業の経営をサポートします!**

起業する方や、第二創業で新しい分野にチャレンジしようとする  
中小企業などの、成功までの道のりを支援します。

さまざまなビジネスのバックアップや相談に対応し、企業をサポート!

まずは  
行ってみよう!



# Floor guide & utility

## 多目的ホール機能 (クリエイターズプラザ)

セミナーや講演会、展示会など、様々なイベントが実施できる多目的ホールや会議や研修が行える研修室があります。入居者は割安で利用が可能です。



南3F 情報交流室A・B

## 会議室

入居者専用の無料で利用可能な会議室を用意しています。



南2F 会議室1 (20~24人収容)



南2F 会議室2 (12人収容)

## インキュベート 支援機能 (IM室窓口)

南館2階にクリエイション・コア 東大阪の総合窓口であるIM室があります。ここにインキュベーション・マネージャーが常駐し、入居企業の支援をします。



南2F IM(インキュベーションマネージャー)室

## 入居者ルーム



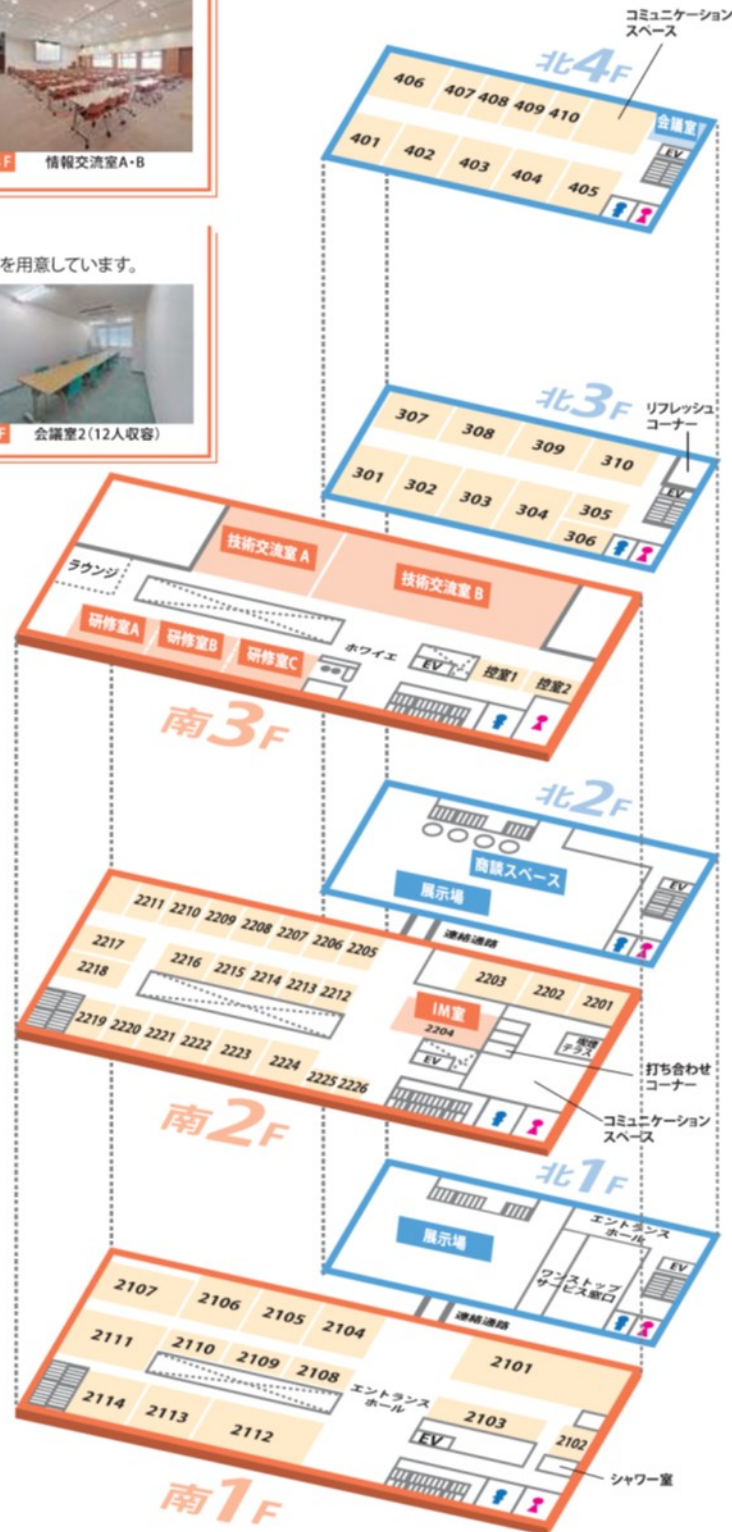
南2F 入居者ルーム

## コミュニケーション・ スペース

気分のリフレッシュや商談等にご利用可能なスペースを用意しています。入居者交流会などもこのスペースを使って行ないます。



南2F コミュニケーション・スペース



## その他のサービス

- カラーコピー機をご利用いただけます。(有料)
- 給湯器、シャワー室をご利用いただけます。
- 24時間・365日事業活動が可能です。
- セキュリティ・システムも完備しています。

## アウトソーシング 支援機能

金融、税務、人材派遣等の民間企業が入居しており、その方面の相談や利用が可能です。

北3F

## 常設展示場機能

北館の1・2階には、常設展示場があります。ここでは、主に大阪府内のものづくり企業の技術や製品を展示(200ブース)しています。



北2F 常設展示室

## 産学連携支援機能

関西圏を中心とする主要大学が入居し、研究シーズの発信、および地域中小企業の産学連携相談にお応えします。



南2F 産学連携オフィス

## エントランス 入居者ルーム



南1F エントランス



南1F 入居者ルーム

## 駐車場

入居者様専用の月極駐車場(有料)を用意しています。



◇ 国・府県産業支援機関、市町産業支援担当課 窓口一覧

【産業支援機関 窓口一覧】

機関名	連絡先
国立研究開発法人 産業技術総合研究所 関西センター	TEL 072-751-9601(代表) <a href="https://www.aist.go.jp/kansai/">https://www.aist.go.jp/kansai/</a>
独立行政法人 中小企業基盤整備機構 近畿本部	TEL 06-6264-8611(代) <a href="https://www.smrj.go.jp/regional_hq/kinki/">https://www.smrj.go.jp/regional_hq/kinki/</a>
京都府中小企業技術センター けいはんな分室	TEL 0774-95-5050 FAX 0774-66-7546 Mail <a href="mailto:keihanna@kptc.jp">keihanna@kptc.jp</a> <a href="https://www.kptc.jp/">https://www.kptc.jp/</a>
公益財団法人 京都産業21 けいはんな支所	TEL 0774-95-2220 FAX 0774-66-7546 Mail <a href="mailto:keihannna@ki21.jp">keihannna@ki21.jp</a> <a href="https://www.ki21.jp/">https://www.ki21.jp/</a>
地方独立行政法人 大阪産業技術研究所	和泉センター TEL 0725-51-2525 森之宮センター TEL 06-6963-8181 <a href="https://orist.jp/">https://orist.jp/</a>
公益財団法人 奈良県地域産業振興センター	TEL 0742-36-8312 FAX 0742-36-4010 <a href="https://nara-sangyoshinko.or.jp/">https://nara-sangyoshinko.or.jp/</a>

【市町産業支援担当課 窓口一覧】

市町名	担当部署	連絡先
京 都 府	京 田 辺 市 経済環境部 産業振興課	TEL 0774-64-1364 FAX 0774-64-1359
	木 津 川 市 企画戦略部 観光商工課	TEL 0774-75-1216 FAX 0774-72-3900
	精 華 町 事業部 商工推進室	TEL 0774-34-0234 FAX 0774-95-3973
大 阪 府	枚 方 市 観光にぎわい部 商工振興課	TEL 072-841-1325 FAX 072-841-1278
	四 條 畷 市 市民生活部 地域振興課	TEL 072-877-2121 FAX 072-879-5955
	交 野 市 総務部 地域振興課	TEL 072-892-0121(代表)
奈 良 県	奈 良 市 観光経済部 産業政策課	TEL 0742-34-4741 FAX 0742-36-4058
	生 駒 市 地域活力創生部 商工観光課	TEL 0743-74-1111(代表) 内線 2261 2271 FAX 0743-74-9100

発行 公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構 新産業創出交流センター  
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台 1-7 けいはんなプラザ・ラボ棟 3階  
TEL: 0774-98-2230 FAX: 0774-98-2202